北中連だより

2016年
夏　季　号
No. 124

四宮　佑次　「時の肖像＃02」

一般社団法人　北九州中小企業団体連合会
http://www.hokuchu.or.jp/

北中連だより

Contents

2016 Summer　No.124

目次

北中連
第41回通常総会　……2～4

掲載ページ

1 会長ご挨拶
2 北中連　第 41 回通常総会開催
5 北中連　新春シンポジウム・交流会開催
20 北中連　理事会・正副会長会
21 北中連　情報委員会・表彰選考委員会
22 北中連　工業部会・建設関連部会
23 北中連　商業部会・サービス業その他業種部会

掲載ページ

24 北中連　金融税制委員会
中小企業団体九州・全国大会へのお誘い
25 福機連北九州支部　通常総会
26 市商連　第 47 回通常総会開催
27 雇用政策課からのお知らせ
29 北中連からのお願い
30 表紙解説（四宮佑次氏）

31 北中連日誌
33 会員名簿
36 協賛広告
45 28年度 役員名簿
46 会員加入のご案内

表紙絵

四宮　佑次
「時の肖像＃02」

裏表紙絵

四宮　佑次
「風に吹かれて#02」

夏のご挨拶

（一社）北九州中小企業団体連合会
会長 自　見　榮　祐

拝啓

時計の回り方が早くなったと感じるのは歳のせい、とばかり思っていましたが、そうでもないようですね。数十年に一度の頻度と思うものが今年は立て続けに起こっています。

考えてみればこの100年間は過去の歴史に比べて、10倍くらいのスピードで進行してきたのでしょうか？　熊本地方の大震災に遭遇して、この日本列島は数万年の昔から、限りない自然の恵みを享受することができたと同時に、凄まじい自然の猛威、に恐れおののいて生きてきた災害列島でもあることを思い知らされました。先人はどう折り合いを付けて生き続けてきたのか、悠久の時間の中で考えることも必要でしょう。

一昨日は英国のＥＵ離脱、というビッグニュースも入ってきました。大方の予想に反したので、よりビッグになった感がありますが、今の人類が当面している基本的な命題かと思います。私は最近のグローバル化という潮流にある種の不安を感じていました。人間には国境があるけど、マネーには国境が無い、クリック一つでどれほどのマネーでも瞬時に国境を超えることができる、という事実。別の言い方をするとリアルな経済とバーチャルな経済。リアルとは私たちの身体に体重があるように、人間が社会の存在の基本で、あらゆる資源、資材を構築して成り立っている、目に見える経済、重さのある経済。対して、クリック一つで金が金を生んだり、諸々のサービスを提供出来たりする目に見えない、重さの無いバーチャル経済。後者の比率がどんどん高まる中で、今回の英国民の選択は、ある意味でそのことに対する不安の表明ではないでしょうか？　目に見える様々な人種、私共も白人から見れば永久に同質の人種ではありませんが、国境があり、国土があり、同胞がいる、という数万年レベルの人間の歴史が、そうたやすく別の価値観に転換することは難しいのかも知れません。もちろん単純な進歩とはなりえません。パックスブリタニカへの郷愁をいう人もいますが、歴史は破壊と創造の繰り返し、ということも事実です。瞬時、停滞しても一気に最終的な破局を迎えるよりは二歩後退一歩前進でもよしとする雰囲気ができるといいですね。アメリカをはじめどこを見ても心配の種は尽きず、という感がありますが、こういう時に強いのが日本人の心性ではないでしょうか。

日本も選挙の真っ最中、完全無欠な政治はありえず、世の中相対的な生き残り競争ですから、再び島国の立地をプラスのハンディにして良い地歩を固められるといいですね。私ども中小企業者、特にもの造りに従事している者がリアル経済の担い手です。体全体で遊んで育ち、体全体で仕事を憶えてきた伝統を次の世代に繋ぎましょう！

敬具

北中連第４１回通常総会開催
～自見会長を再選～

会長挨拶

来賓の方々

一般社団法人北九州中小企業団体連合会（以下北中連）では、５月17日（火）15時00分から、ステーションホテル小倉５階「飛翔の間」において、第41回通常総会を開催しました。

総会は、来賓として伊藤福岡県北九州中小企業振興事務所長、岩見北九州市新成長戦略推進部長、近藤商工中金北九州支店長、秋月福岡県中央会北九州支所長の出席をいただき、会員組合（委任出席を含め）82名が出席し、梯副会長の司会により、自見会長が挨拶を行い、来賓の紹介を行った後、松本副会長を議長に選出して議事に入りました。

議案第１号　議事録署名人の選任については、松本議長、自見会長、梯副会長が選任されました。

第２号議案「平成27年度事業報告並びに収支補正予算および正味財産増減計算書の承認について」（監査報告を山岡監事が行う。）第３号議案「平成28年度事業計画及び正味財産増減予算書案の承認について」第４号議案「取引金融機関並びに借入限度額決定について」第５号議案「会費の賦課並びに徴収方法の決定について」まで慎重に審議し、全議案とも原案どおり可決承認されました。

第６号議案「役員の改選について」は、選考委員に梯輝元、富澤善和、岩男平八郎、杉岡密雄氏が指名され、選考の結果を梯委員長が役員候補の「被指名人」を推選発表し、指名推選どおり全員が選任されました。

引き続き、新役員による理事会を開催し、互選の結果、会長に自見榮祐氏を選任し、副会長及び常任理事については次回の理事会において互選することが報告され、総会の審議は終了しました。

続いて、北中連の会長表彰の表彰式を執り行い組合功労者２名の方々が受彰され、自見会長が祝辞を延べ、受彰者を代表して井上弘小倉中央銀座商店街協同組合理事長から謝辞が述べられました。

第41回通常総会表彰者名

組合功労者２名

井上　弘
　小倉中央銀座商店街協同組合理事長

樋口和宏
　八幡電気工事業協同組合理事長

表 彰 者

表彰式終了後、ご臨席いただいている来賓を代表して、近藤泰弘商工中金北九州支店長から祝辞をいただき、祝電の披露が行われ、総会は盛会のうちにとどこおりなく終了しました。

総会終了後、会場を移して多数の来賓の出席の下、梯副会長の司会により懇親会を開催しました。

会長に再任された自見会長の挨拶に続き、多くの来賓を代表して北橋健治北九州市長、から祝辞をいただき、伊藤文章福岡県中小企業振興事務所長の乾杯の発声で祝宴に入り、来賓及び会員の交流を深め活発な情報交換がなされた。

最後に、福本智之日本銀行北九州支店長が中締めを行い、梯副会長の閉会のことばで盛会のうちに終了しました。

承認された平成28年度基本方針、重点活動目標、実施事業は次のとおりです。

北 橋 市 長 祝 辞

≪平成28年度基本方針≫

雇用・所得環境の改善が続くなかで、各種政策の効果もあって、景気は緩やかに回復してきているものの、海外経済で弱さが見られ、中国を始めとするアジア新興国や資源国等の景気が下揺れし、我国の景気が下押しされるリスク等が懸念され、先行きの不透明感は一向に改善されず、地元の中小企業を取り巻く経済環境は依然として厳しい状況で推移するものと思われる。

かかる状況の下、北中連は会員相互の交流の強化を図り、国、県、市はもとよりあらゆる経済団体ともより密接な連携を強化し、中小企業の経営基盤強化のために積極的な社会参画を目指します。

総 会 風 景

≪重点活動目標≫

1　国、県、市の中小企業施策、税制等に関する建議陳情
2　中小企業団体等の積極的な指導育成、組織強化
3　金融施策、経営、技術革新、教育等の情報提供事業の強化推進
4　労働対策及び中小企業経営者・従業員の福利厚生の向上
5　自治体からの各種委託事業への積極的な取組
6　県、市が実施する中小企業施策や環境施策等への積極的支援

≪実施事業≫

重点活動目標等の具体化のために、下記諸事業を実施します。

1　建議陳情

① 九州経済産業局、福岡県、北九州市の関係部局との懇談会、意見交換会の実施

② 中央会、商工会議所等の中小企業問題を扱う組織との積極的な連携

③ 国、県、市が実施する経済対策、中小企業施策等に関する建議陳情

④ 中央会の九州大会、全国大会への積極的な参加及び勧奨

2　中小企業団体等の指導育成、組織強化

① 経営課題をテーマにした講演会、研究会の開催

② 中小企業の組織化の支援・指導及び中小企業団体の支援

③ 商工業等業種別先進地視察等の実施

④ ４つの部会と２つの委員会の積極的な開催と活動促進

⑤ 組合会員及び企業・団体会員の加入促進と組織の強化

3　情報提供事業の充実強化

① 機関誌「北中連だより」の発行、充実
124号　800部　夏季発行
125号　800部　新春発行

② ひまわりネットの活用、充実強化

③ ホームページの充実強化

4　労働対策及び中小企業経営者・従業員の福利厚生の向上

① 労働環境改善支援と小規模企業共済制度への加入推進

② 国、県、市及び関係機関による労働問題に関する事業の共催、協力、支援

③ 高齢者等能力開発、雇用対策等セミナー及び研修会の支援協力

④ 火災共済及び損害保険に関する代理業務の推進

5　自治体からの各種委託事業への積極的な取組

① 北九州市若年者求人開拓事業の支援、協力

② その他自治体からの委託事業への取組

6　県、市が実施する中小企業施策や環境施策等への積極的支援

① 北九州市環境審議会、北九州市環境産業推進会議、北九州市まち･ひと･しごと創生推進協議会、ワーク･ライフ･バランス推進協議会等への参加と積極的支援

② マイスター、技の達人事業等への積極的な支援

③ ３Ｒ推進活動等の環境保全、省エネの取組に対する積極的支援

④ ＥＡ－２１の取得、広報の支援

なお、これらの事業に対する平成28年度の執行予算として、前年度とほぼ同額の総額21,234千円が承認されました。

北中連　新春シンポジウム・交流会開催
「シビックプライドとは？」

平成28年３月29日（火）ステーションホテル小倉において、北中連主催の新春シンポジウム・交流会を開催しましたのでご報告します。

モデレーターに日本銀行北九州支店の福本智之支店長、パネリストには北九州市立文学館の今川英子館長、小倉昭和館の樋口智巳館長、北中連（自見産業）の自見榮祐会長、をお迎えして掲題のテーマで意見交換をしていただきました。

これからの北九州を考える上で大変参考になるご意見をいただきました。交流会での情報交換を含め、大変有意義なシンポジウムでした。以下にその発言をご紹介いたします。

［司会］

只今より平成27年度　北中連新春シンポジウムを開会いたします。私は本日の司会を務めさせていただきます、北中連副会長の池田幹友です。何卒よろしくお願いいたします。ではシンポジウムに先立ちまして、本日はお忙しい中を北九州市長、北橋健治様にお越し頂いてますので、お言葉を賜りたいと思います。

［北橋市長］

自見会長をはじめ、北中連の皆様には本市の中小企業、経済界の発展のために平素より多大なるご貢献を頂いております。この場をお借りして厚く御礼申し上げたいと思います。そして、今日のパネリストはめずらしい組み合わせだと思うのですが、文化と言いますか､「シビックプライド」がテーマだと聞いています。今日は、そこに市の局長も来ていますが、どうぞ全く遠慮されずに思いのたけの一端をお話しいただければ、と思います。

さて、自見会長と文化ということでは、「北九州市」という看板が初めてかかったのは今の戸畑図書館です。もう朽ち果てる寸前の建物になっていたのですが、地元の方々の何とか保存できないかという声を聞き、私も２度３度と視察に行きましたが、とても無理、というのが実感でした。そう簡単に言い切ることも出来ずに煩悶していた折に、この建物は再生、リニューアルできる、という技術屋さんが現れたのです。驚きましたが私はその話に賭けて、不可能であると言われたあの建物が見事に復活したのであります。

問題はここからですが、宗左近さんという戸畑出身の素晴らしい詩人、フランス文学者をもっと顕彰したら、という自見会長からの熱心なアピールが前々からございました。今だから正直に言うのですが、教育委員会の所管である図書館の中に、市長部局の文化政策担当者がいかに重要と思っても、そのような案件を持ち込むというのは簡単なことではないのですが、こういう故郷の素晴らしい先輩をみんなで顕彰して伝えていくということが、北九州全体の発展に繋がるという自見会長の熱心なお訴えに私どもはほだされて、小さいながらも図書館の中に宗左近記念室ができたところでございます。

ところで今日のテーマですが、市役所としてもできるだけ片仮名は使いたくないのです。ただ､「シビックプライド」という言葉には、郷土愛や愛国心とは若干違ったニュアンスがあり、自分も何か積極的に参加して故郷の為にやってみたい、という前向きな気持ちが含まれているように感じます。まだこの街で十分に顕彰されてない事例と言えば、九州工業大学ご出身で、竜巻研究におけるドクター藤田の世界的な偉業も市民には十分に知らされていません。このように地元では文学や映画や芸術の世界でも、まだまだ素晴らしい方々の偉業が埋もれていると思います。それをみんなに、

次の世代まで伝えることによって、ああ、この街ではこんな素晴らしい人達が頑張っていたんだな、自分も何かこの街の為にやらなければ、という気運が広がっていくことを期待したいと思います。

今は経済全体を見てもリーマンショックの直後を思えば、この街は春を迎えているといっていいでしょう。東九州自動車道も開通し、大型客船でインバウンドの客を迎える港湾の準備も出来ました。物流機能がしっかり整備され、国際戦略特区の指定があれば、日本最先端のイベントや事業を北九州発で興すことができます。私は安倍内閣の画期的なシステムだと思っています。Ｇ７でも、もっともっと北九州市の魅力を発信するチャンスがあると思いますし、エネルギー問題は21世紀の新しい時代を開いてくれる最大級のインパクトを持つテーマであります。北九州は、北中連の皆様のご活躍によって、今、新しい時代の切符を手に入れようとしています。本日の「シビックプライド」をテーマにしたシンポジウムをはじめ、自見会長ならびに北中連の皆様の地域に対する貢献、地域に対する暖かいお気持ちに対して心から感謝申し上げたいと思います。素晴らしい会になることを祈っています。ありがとうございました。

［司会］

市長、暖かいお言葉をありがとうございました。なお、北橋市長はご公務のため途中で退席されますので、ご了承のほどお願いいたします。それではシンポジウムを開会します。本日登壇する講師の皆様をご紹介いたします。――それではこれからはモデレーターの福本支店長にバトンタッチさせて頂きますのでよろしくお願いいたします。

［福本支店長］

みなさんよろしくお願いします。私は日本銀行の人間で、経済のことについて話してください、という機会は非常に多いのですが、今回は自見会長から、シビックプライドについて、というご依頼で、正直甚だ自信は無いのですが、自分も勉強するつもりで、今川館長のいらっしゃる文学館や樋口館主の小倉昭和館などを見学して自分なりにいろいろ考えてきたところです。シビックプライド、という言葉は耳にしたことはあっても、恥ずかしながらきちんとどういうものか、は分かっていませんでした。ネットなどで調べますと、個人個人が都市や市町村、商店街などに抱く誇りや愛着のこと、自らが当事者意識を持って自発的に街づくりに参加すること、都市をより良いものにするための取り組みに積極的に係わることが大切、ということのようです。と言われても皆様にも明確なイメージは伝わらないのでは、と思いますので、今日のパネルディスカッションを企画された自見会長からその趣旨をお話しいただければと思います。

［自見会長］

みなさんこんにちは！先ほどは市長から大変過分なご挨拶を頂いて恐縮しています。今日は又市長の他にお二人の副市長、お二人の局長さん初め、行政の幹部の方も多数お越しいただいて重ね重ね恐縮しているところです。先ほど市長も少し触れられましたように、私も北中連会長という立場で、いわゆる地方創生論議の一環での諸々の委員会などに出て発言していますが、そういう折に行政サイドから、シビックプライド、という言葉が出てくるようになりました。全国的に使われ始めているようですが、私は行政が旗を振って市民が誇りを持てる街づくりをしなさい、と言ったので

は､「誇りを持てる街にするのは貴方達の仕事でしょうが」と言い返されますよ、と言いました。行政が使う前に市民サイドでもう少しこの言葉を消化しておく必要があるのでは、ということです。直ぐに感じるのは、普通の郷土愛という言葉ではどうしていけないの？ということですが、郷土愛、とか愛国心、とか愛社精神、という言葉に対してはどうしても顔をしかめる方々もいらっしゃるので、それを避けたいのか、と勘繰ったりもしたのですが、調べて見ますと、この言葉は1990年代にロンドン辺りで使われ始めたようです。イギリスは産業革命の後で、マンチェスターとかバーミンガムとか、急激に成長した工業都市がある訳ですが、そういう時にその都市でどんなことが起こりどんな風に対応して街の一体感を作ることができたのか、そういうことを検証してみようという流れの中で誕生したようです。私たちの言う故郷は、生まれ故郷、というニュアンスが強いのですが、新興都市の市民となった人々がどうやって新しい街に誇りを持てるようになったのか、が、テーマのようで、ここのところが普通の郷土愛とは全く違うようです。よそ者が排斥されやすいムードではなく、大半がよそ者の時にどうやって一体感を作り上げていったのか？ということでしょう。最初からある故郷ではなく、新たにみんなで作るには、の違いで、都市の計画作りから都市デザインなどを含めて市民の積極的な関与、という意味が込められたのがシビックプライドのようです。日本でも2006年からシビックプライド研究会という組織が立ち上がっていますし、北九州の女性団体ミズ21委員会さんでもかなり前からこの言葉を大きく掲げていろんな活動をなさっているという情報もあります。今回は国の地方創生本部が全国の自治体に対して各都市の総合戦略の中にこういうことを求め始めたので、このシビックプライドという概念に注目が集まってきたのではと思います。

今回、国がやってる地方創生、の心は頑張った地方、頑張った人たちにはしっかり国も応援しますよ、裏を返せば国にはお金がありませんので地方はしっかり知恵を出して自力で何とかしなさい、面白い知恵が出れば国も投資の意味合いで予算もつけますよ、ということでしょう。今、安倍総理や石破担当大臣、麻生副総理などが本音ベースで異口同音に言ってることは、地方の首長さんにしっかりした人物が居ないところはダメですよ、これからはトップのリーダーシップが非常に大事ですから、ということです。そういう意味では先ほど市長が元気よくご挨拶頂いたように我が街は、非常に恵まれた立場で国とのしっかりしたパイプも作って頂いていると思います。この流れの中で、この北九州の街づくりについて、官民一体になって、今一度初心に戻って振り返って見ましょうよ、ということが今日のシンポジウムをセットした一つの動機でございます。今国がこういうことは止めましょうよ、と自ら言ってることが５つあります。それは①府省庁・制度ごとの縦割り構造　②地域特性を考慮しない全国一律の手法　③効果検証を伴わないバラマキ　④地域に浸透しない表面的な施策　⑤短期的な成果を求める施策、の５つです。良く分かってるじゃないの、という気がすると思いますが、この際、一律ではない都市像をしっかり形作るチャンスと捉えたいものです。国が号令をかけると全国金太郎飴で同じようなプランが出てきますが、同じことをやりながらの都市間競争では、ドンブラこっこで、同じ仕事を奪い合うとか同じ顧客を奪い合うということにしかなりませんから、北九州をどうするかというときには国は何を考えているか、ということを同時に考えておく必要があると思います。今日の今川館長の資料の冒頭に「無い物ねだり」よりも「あるもの探し」とありますが私もこの言葉には大賛成です。もう一歩踏み込んで言えば、探し回らなくてもあるがままのものをみんながちゃんと知ってくれさえすれば、誇りが持てるのでは？今の北九州のイメージを決めているのは負のイメージばかりですから、このマイ

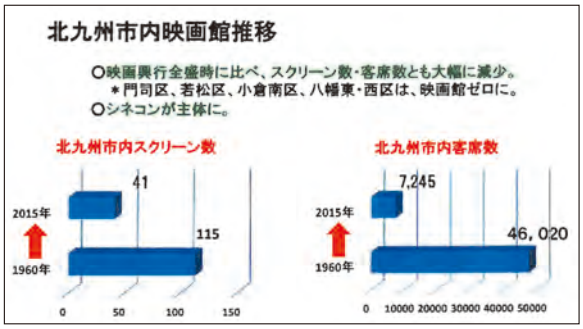
ナスイメージを払拭するだけで、この街のあるがままを知ってもらうだけで市民の我が街に対する自信がよみがえるのではないでしょうか、という思いで皆さん共々議論をさせて頂ければ、と思います。

［福本支店長］

ありがとうございます。今のお話で、何を議論すべきか、かなり明確になってきたと思います。では具体的にこのシビックプライドというものについてその醸成に向けてどう取り組んでいくのか、ということについて映画の世界の方からずっと取り組んでこられています小倉昭和館館主の樋口さんからお話し頂けますでしょうか？

［樋口館主］

樋口でございます。先ほど市長から「意外な組み合わせというか」と仰られたのは私がここに座らせて頂いているから、と思っています。逃げ出したい気持ちなのですが、このような場所で皆様にお話しできるようなことはあまりございませんがこの街に或る映画館として、映画の街北九州という側面から少し話させて頂きます。小倉昭和館は私の祖父が1939年、昭和14年に芝居小屋兼映画館として創業し、お陰さまで今年77周年を迎えます。当時は昭和館以外にも三萩野に日活館、金田に朝日館、城野に東宝館を経営していました。片岡千恵蔵、阪東妻三郎、長谷川一夫なども来演する華やかな時代もありました。昭和20～30年代の映画の最盛期には任侠東海道という昭和33年の東映作品で、昭和館と姉妹館の３館で１日１万人の最高入場者数を記録し、映画館のドアもお札を入れる金庫のふたも閉まらない、と言った今では考えられないこともあったと聞いています。まずこちらのグラフをご覧ください。北九州市の映画館の数ですが、五市合併の３年前、1960年には115ありました。小倉と八幡では、八幡の方が観客数も含めてやや多いのですが当時は八幡製鉄所の周辺がいろいろ栄えていたということでしょう。そして昨年、2015年は41スクリーンに減っています。客席数では46,020席だったのが7,245席になっています。1999年に戸畑のワーナーマイカル（現イオンシネマ）を皮切りに市内に４つのシネマコンプレックスさんが開館して、2004年にはシネコンさん以外の一般上映館は昭和館のみとなりました。入場者数も1960年には11億人を超えていたのが、最近では１億人を少し超えるくらいです。客席当たりの人口を見てみますと、一番多いのは広島ですが、北九州の133人というのは福岡と比べても少ないのですが、これはお客さんからするといつでもゆっくり映画を見ることができる、ということですが、経営的には北九州は近隣大都市の中で最も厳しい経営環境にあります。

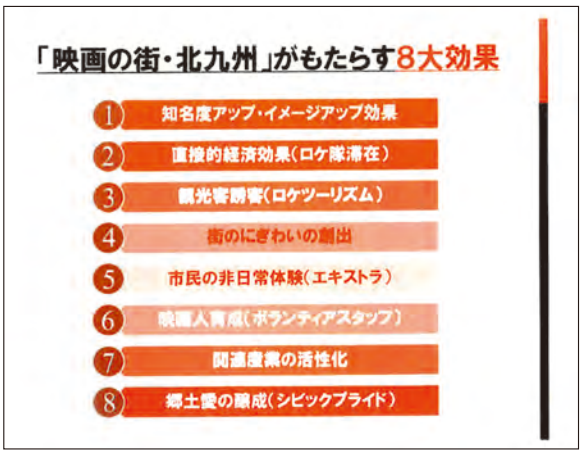


これが現在の北九州の映画館事情ですが、このような中で、北九州フィルムコミッションさんの活躍により、数多くのロケが北九州で行われるようになりました。1989年～2015年の間に200本以上の作品のロケが行われました。私どもの映画館では一昨日も「お盆の弟」を撮られた大崎監督が主演俳優さんと来られましたが、皆さん仰るのは北九州には日本一のフィルムコミッションがある、だから北九州で映画を

撮りたいんだ、と。北九州市にある映画館として、そして市民として大変うれしく誇りに思えることです。北九州フィルムコミッションが東京ドラマアウォード2014特別賞を受賞したのも本当に大きなことなんです。市民は当たり前のように思っているかも知れませんが実はそうではないこと。そして近年、映画やドラマの撮影で北九州を訪れた俳優やタレントさんは高倉健さんをはじめ、いろんな方々に私どもの映画館もご縁を頂いています。若い方に人気の方もいっぱい来ていただいています。

自見会長も仰っていました北九州のイメージの変化は映画の街、という点からも徐々に出てきていると感じています。私は北九州で18年間育って、その後東京、福岡と住み小倉に帰って来ましたが、街を離れていた時のイメージとははっきり変わってきていると思います。映画の街北九州がもたらす８大効果は、知名度アップ、イメージアップ効果。直接的経済効果、ロケ隊の滞在費、最近は海外から長期滞在するロケ隊も増えています。観光客の誘致、街のにぎわいの創出、6,000名以上の方がエキストラとして登録されていて市民の非日常体験、ボランティアスタッフとして関わる人たちの映画人としての成長、関連産業の活性化、これには私どもの映画館も入れて頂いています。そして何よりも大事なのは、郷土愛の醸成、シビックプライド。この郷土愛というのは先ほど来の、ここで生まれ育った人だけではなく、この街を気に入り、そこに係わる様々な人が持つことができるもの、だと認識しています。

少し古い資料ですが17歳～40歳の方に北九州で自慢できるものは何ですか？と質問したら、映画、ドラマの撮影が何と30.5％を占めています。これはやはり普段見慣れた日常の風景が映画というフィルターで、効果的に切り取られ提示された時の驚き、そして自分の住んでいる身近な世界を違った角度から肯定的に捉える、それが地域を良くするための大きな第１歩ではないかと思います。だれもが潜在的に持っている誇りや愛着を目に見える形にするという意味で地元撮影の映画は重要なコンテンツではないかと思います。映画館主としての見方ではありますが。



昭和館の取り組みを少し紹介させて頂きます。昨年の夏に、「戦後70年、語り継ぎたい映画がある、名画で振り返る戦争」というテーマで栗原小巻さんと黒田征太郎さんのトークショーを北九州が誇る諸々の施設とのコラボで開催しました。１週目はマンガミュージアムさん、２週目は「サンダカン８番娼館」３週目は「ゼロの焦点」「また逢う日まで」で松本清張記念館さん、４週目が「浮雲」林芙美子、で市立文学館さんにお願いし、次は実は今月だったのですが、フィルムコミッションさんにご協力頂いて「図書館戦争」を上映しました。スペシャルパネル展に加えて、市立図書館さんとのコラボで映画に出てくるロケ地ツアーを10人限定で３回やったのですが、随分早い時間から並んで頂いた方々は東京、愛知、長崎、熊本、と遠隔地の方も多く、図書館はさておき美術館は改修中ですがそれでも行く、と言っていただきました。そして今上映しているのは光石研さんの「恋人たち」です。彼は北九州の観光大使で、200本以上の映画に出ていますがこの街では今までは顔と名前が一致しない、という方が多かったのです。「恋人たち」はキネマ旬報の第１位なのですが興業的には不向きということでシネコンさんが扱わないので、私どもの方で北九州初公開という形で上映させて頂き、光石さんに来ていただき

ました。その様子はＮＨＫさんが８分くらいに編集して流していただきましたが、どこに行っても北九州と比べてここはどうなんだろう、というのが自分の物差しだと、いつでもこの街に帰って映画に出たいんだと力説されてました。又、いのちのたび博物館さんとのコラボでは恐竜の歯もお借りして恐竜博士にトークをお願いし「ジュラシックワールド」で盛り上がりました。私は自らもこの街を形成している一人だという自覚の下でシビックプライドの醸成を目的により積極的に関わっていきたいと思っています。

［福本支店長］

樋口館主、どうもありがとうございました。私も実はいのちのたび博物館とのタイアップに行かせて頂いたのですが、恐竜博士の説明に、子供たちがすごく専門的な質問をバンバンして、最後はサインを求めるという場面を感慨深く拝見しました。

では最後になりましたけど文学館の今川館長さんから文学を通じたシビックプライドの醸成、更には教育にも関わられているということで教育についても一言仰って頂ければと思います。

［今川館長］

今日は北中連という、この街のいわゆるものづくりの街をささえていらっしゃる皆様方の前で、私は市の方で文化の仕事をさせて頂いているのですが、こういう機会を与えていただきましたことを本当にありがたいと思います。先ほど市長が自見会長のことを紹介されるというか、宗左近さんのことをおっしゃってましたが、宗左近さんが亡くなられて７～８年になります。そして奥様が昨年亡くなられてこの４月１日が一周忌です。宗左近は全国的には非常に著名な詩人で、美術評論家でもあり、フランス文学の翻訳家としても有名な方ですが、あまり北九州の方はご存じない。何故かというと多分ご本人が北九州についてあまりいいイメージを持ってなくて、合理主義、効率主義だけの公害の街という表現をされていました。若いときに講演に来られた折も聞きに来る人は少なかったと聞いています。それがここ10年余りというか亡くなる数年前から、それでもやはり今の自分を作り上げたのはこの街なのだと、この街、この産土の地が自分を作り上げたのだと言い始められて、お亡くなりになる１年前に私はお会いしたのですが､「今川さん、望郷の念ってあるんだよね、僕は手弁当下げてでも本当に何でもやりたいと思っているよ」といって下さいました。その後自見会長が戸畑ということで非常にご尽力いただきまして、そういうことがご縁で奥様が亡くなられた時に、すべての財産を北九州に寄付します、とご遺言してくださいました。このように昔は嫌いと思っていた方も少しずつ少しずつ、やはり北九州は良い街だ、という思いに変わってきてくれているということです。

それから今樋口さんからフィルムコミッションのお話がありましたが、今や全国いろんな自治体でも作っているのですが、もっとも早く手を付けたのが北九州市です。そして職員が身を粉にして働きまして、しかも職員だけでなく学生や市民の方たち、先ほどのお話のようにたくさんの人を巻き込んで今この映画の街と言いますか、ここに頼めばどんなロケでもできると言って海外からも厚い信用を得ています。北九州のフィルムコミッションを悪くいう

人は聞いたことがありません。

醸成という言葉は非常に難しい言葉で、今はあちこちで使われていますが、今まであまり使われてなかったですね。育てる、でもいいと思うのですが、シビックプライドを醸成していこうということで、今日は文化における、特に文芸について、その話をさせて頂きます。お手元の、本当に小さな文字で書いていますこの資料は昨年くらいからあちこちでお話しさせて頂きます時に使っている資料です。私は日本文学ですので横文字はあまり使いたくないのですが、ただの誇りであれば街の誇りで構わない、でもそこにもう少し積極的に市民が参加していこう、というこの微妙なところで、このシビックプライドという言葉を使わなくてはいけない。シビックグループと言えば市民団体、シビックムーブメントと言えば市民運動ですね。最初のキーワードで「ない物ねだりでなくてあるもの探し」を最初に仰ったのは垣迫教育長です。今、教育大綱ができまして、教育委員会に対して首長も積極的な関与が求められている中で、教育委員会が作った教育大綱のサブタイトルにも子供たちのシビックプライドの醸成という言葉が入っています。子供の時からこの街に誇りを持つように伝えていこう、ということなのです。

具体的にこの街の成り立ちからもっと自信を持って語っても良いのでは、と思うことを今日は時間がありませんのでポイントだけ申し上げていこうと思います。文学、文化で申しますと、今までは官営製鉄所が1901年、その２年前、明治32年に森鴎外が第12師団軍医部長として小倉に赴任してきた。その時に近代文化の種をまき、そこからこの街の近代文化が育っていったという言い方をするのです。そこは違うとは言わないけど、いやいや急に森鴎外が来たからといって文化が活発になるというのは少し違うのではないか。も少しこの街が文化的に優れていたということをもっともっというべきではないか。その時にネックになっていたのが、この街を小倉を中心として考えると小倉城が第２次幕長戦争、長州戦争ですね、その折に高杉晋作などが大里の方から攻めてくるのですが、その時に、小笠原藩といいますか小倉藩といいますか、殿様が小倉城を焼いて逃げた、という風に何となく言われていて、そこのところが負い目というか北九州全体を語る時も幕末から明治30年くらいが空白なのです。ですから皆さん子供や孫にこの街の歴史を語るにも、明治22年に門司港が筑豊炭田の隆盛を背景に海外輸出港として指定された、明治34年に官営八幡製鉄所ができた、その前のことは実は語られない。私はその辺のことをもう少しきちっと語っていきたいということで昨年来話していることがあります。先ほど高倉健さんの話が出ましたが、その高倉健さんの５代前のおばあさま、幕末ですが、長崎街道の中筋、に近い底井野というところの両替屋さんのおかみさんで、この方が女性だけのお友達とお伊勢参りをするのです。楽しい旅になり序でに善光寺まで足を延ばしましょうよ、となったのですがそれを彼女は「東路日記」、一緒に行った桑原久子さんは「二荒詣日記（ふたらもうでにっき）」というのを残していまして、それを田辺聖子さんが「姥ざかり花の旅笠」という本に纏められています。お手元の資料に抜き書きしていますが「宅子さんはたちまち心うきうきと弾んでしまう」この時小田宅子さん53歳です「北九州は筑前、上底井野村（現中間市）は九州の幹線道路というべき長崎街道に合流する、中筋往還にある。長崎街道は九州大名の参勤交代の道でもありオランダ商館長も長崎奉行も通った。伊能忠敬が大田南畝が往還した。中筋

往還の中間の要所である上底井野の道筋には代官所もあれば郡屋もあった。又ここには藩主黒田候の別宅もあった」「辺りの山容が美しく鷹狩りに好ましい遊猟の地だった。だいたいが農村ではあるものの上底井野の道筋には商家が立ち並び戸畑・若松・黒崎からの往来、交易が賑わしい。その一角に豪商小松屋（両替商）がある。宅子さんはそこの家付き娘である」「宅子さんはこの旅を（東路日記）という紀行文学に完成させ、久子さんは（二荒詣日記）としてまとめた」とあります。この商人のおかみさん達が、和歌混じりの旅日記を書けた、これは今も現存しているのですが、それは何故かというと「二人は当時筑前地方の歌壇をリードした国学者であり、歌人の、伊東常足の門人なのである」とあります。調べるとこの塾には272人のお弟子さんがいてそのうち39人が女性なのです。武士も居ますけどほとんどが町人です。田辺聖子さんの後書きに「ともあれ、過去に日本は明治維新という大事業を成し遂げたが、それは安易な技ではなく、民衆も又重い艱難を負わされて成った。私は、無理を承知で拡げた大風呂敷のような明治維新が良く裂けなかったものと思うが、底辺の民衆が筒一杯に努力してその夢を担ったのだと思う。そして更にその下を支えたのは女たちの生命力であったろう。宅子さんの旅行記を読んで、私はそう思うに至った。日本全国津々浦々の宅子さん達が歴史の裂け目と日本の瀬戸際を辛くも踏みこたえ空前の大事業、明治維新は成ったのであろう」北九州が工業地帯として発展していく陰にもそういう営々とした、支える、という力があったのだろうと思います。

焼けた小倉城の話は、小倉出身の劉寒吉さんが「山河の賦」という小説に詳しく書かれています。今月末に文学館で復刻本として出しますので是非お読みいただきたいと思います。概略お話ししますと、当時の城主はまだ５～６歳の幼君で、幕府は九州の拠点として小倉を重要視していたので幕府からも肥後からも応援部隊が来ていた。ところが攻められると応援部隊はさっさと逃げ出し、時の家老　島村志津摩は城が焼けた後も故郷に対する思いと小倉武士の真骨頂を示すべく、最後まで戦い尽くした、ということです。この時に一緒に戦った一人が杉山貞で曽根小学校の教員から再起し後に小倉高等女学校（現小倉西高校）の初代校長、更に三萩野学園を作ります。杉山は行橋にあった「水哉園」という私塾で学び、同門から末松謙澄や安弘伴一郎が出るのですが、彼らは上京し政府の高官となります。杉山は上京して政府の高官になる道よりも故郷に根を生やして「大好きな小倉の人間が日本国中のどこに行ってもちゃんと通用する人間になってもらいたいのだ」という信念に生きました。(註・杉山貞を主人公にした演劇を地元の劇団青春座が昨年上演しました)

この街からは火野葦平、林芙美子、杉田久女、等多くの作家が出ていますが、私たちは現在活躍している人たちをもっと知るべきだと思います。昨日も松尾スズキさんがテレビに出ていましたが、彼をご存じの方、どれくらいいらっしゃるでしょうか？はい、ありがとうございます、半分くらいの方ですね。彼は「あまちゃん」の時に小泉今日子がよく行っていた喫茶店のマスターを演じてたのですが、彼は「大人計画」という劇団を主宰しながら小説も書きますし黒崎を舞台にしたものでは芥川賞候補にもなっています。芥川賞作家では平野啓一郎さん、村田喜代子さん、直木賞の葉室麟さん、いきなり文庫本でじゃんじゃん売っていくという佐伯康英さん、監督もする青山真治さん、監督では若手女性のタナダユキさん、など大勢いるのですが、市民に広く知ってもらうには私どもの発信力が弱いというか、工夫が足りないというか悩ましいところです。子供達にも知ってもらうことがシビックプライドを醸成することにもつながると考えています。

［福本支店長］

今川館長ありがとうございました。私も

文学館にお邪魔した後、図書館に寄って「花と龍」を読み始めてまして、日頃目にする風師山から戸畑、若松の話が出て、止まらない興奮を感じています。私も少し話させて頂きますと、北九州工業地帯という言葉は小学校の時に憶えていて、北九州支店に赴任が決まった時に持ったイメージは２つでした。一つは重厚長大産業が強い工業都市と、申し訳ないですが今一つは「反社会勢力に気を付けろよ」と多くの友人知人から吹き込まれたイメージです。ただ実際にこちらに来て驚いたのは、暴力の街というイメージは感じたことがありません。これは、福本さん、３年前に来ていたらかなり状況が違ってましたよ、と言われるのですが、そういうことなんでしょうかね？先ほど樋口さんが使われた調査は2012年の北九州若者意識調査のアンケートでしょうが、北九州のイメージの第１番に出てくるのが62%、圧倒的に暴力・犯罪でした。同じ調査を最近やってないのですが、昨年の12月に市民意識調査というのが発表されて、以前に比べて良くなった、と感じられるもの、という質問には圧倒的に「防犯・暴追運動の推進」が第１位ですし、これは大変いい傾向で、最近東京に出張しても「どうだ、大丈夫か？」と聞かれたら「大丈夫どころか、本当に安全な街だよ」と返しています。もう一つの私の誤解は重厚長大産業の街、どちらかと言えば鉄冷えの街、というイメージもあったのですが、八幡製鉄所など尋ねると、非常に高付加価値の製品を作っておられます。他では作れない電磁鋼板や150メートルの長さのレールなど彼らしかもってない技術です。聞けば新日鉄のピーク時で全社員が49,000人、八幡に３万数千人、今、小倉を除いて八幡・戸畑だけでは3,000人を切るくらいの人員になっているが生産量は変わらず付加価値は高まっている、とのことでこの技術力は凄まじいものがある、と感じました。安川電機さん、TOTOさん、又そのサプライヤーさんもオンリーワンの技術を次々に出されていて、私は本当にこちらに来て今日お見えの方もそうですけど工場見学をさせて頂く度に、もう目からうろこ、という話ばかりでした。こういうことを一般市民の方がどこまで理解されているのかな、という思いもございます。わかちく資料館、というところにお邪魔した時に洞海湾の浚渫が北九州の発展にどれほど大事だったかということを知りました。安川敬一郎や麻生太吉をはじめとした皆さんがやられた浚渫事業があって、砂浜だった洞海湾が黒崎まで繋がり、それが今の大工業地帯を作ったこと、こういうことを北九州のうちの職員でも知りませんでした。このような産業の歴史経済についても市民にしっかり伝える努力をしないといけない、と思っています。

あともう一つは自分の両親や家族に北九州を案内してやると、こんなに自然が豊かなところだと思わなかった、と言います。平尾台の鍾乳洞で裸足でじゃぶじゃぶ奥の方まで歩いて行けたり、皿倉山の夜景、などなど、みんな驚いて帰っていきました。そういう意味で、だいぶ変わってきたとはいうものの、まだまだ、というところもあるのか、と思いますので自見会長に伺いたいのですが。

［自見会長］

今日、皆さんのお手元に北九州の特命大使一覧表というものを広報室から拝借して配らせて頂いています。94名の方がいらっしゃいますが、恥ずかしながら私が直接会話をしたことがある人は10人、顔と名前は知ってます、という人が15人です。先ほど今川館長から今現在活躍中の人たちを、というお話がありましたが、100万人近くの

人が居れば様々な分野で活躍されている人が大勢いるんですねという認識を新たにしていただければと思ってお配りさせて頂きました。

先ほど申しました北九州を覆い尽くしているマイナスのイメージ、先ほど来話に出ていますが、昔の４大工業地帯というのは蒸気機関車が黒煙を吐きながらシュッポ・シュッポと逞しく街を牽引してくれているというイメージがありました。それがだんだんと煙突だらけ、煤塵だらけ、となり四日市喘息のような名前こそつきませんでしたが、公害問題へと変わっていったわけです。それをどうやって克服したかは後ほど話させて頂きます。それから鉄冷え、ですが、これは名前は忘れましたが、毎日新聞の記者さんが考えたキャッチコピーでして、社内では大変褒められたようですが、何故か長年に亘って北九州の枕詞に定着してしまいました。この背景は、先ほど福本支店長が話されましたが、昔は鉄鋼業やその後登場した自動車産業でも技術情報の囲い込みが激しく、全くと言っていいほど自社の技術情報は開示しなかったということがあると思います。つい先日、ある会でTOTOの技術系副社長が自社の先端技術情報を事細かに話していただきましたが、聞いてる方は、そんな機密情報をペラペラしゃべっていいんですか？と気を揉むくらいだったのですが、ご本人は、今喋ったのは昨日までの技術、今日は既にその先の技術開発に邁進してますので、決して追いつかれることはありません、ということでした。顧客が一般大衆という違いはあるかも知れませんが、製鉄所などに新聞記者が訪問しても、今年の採用は何人ですか、とか今年のベースアップは？程度のやり取りしかなかったと思いますから、10分の１の人員で生産量は落とさず、世界一の品質の鉄を作り続けている、というこれこそ本物のイノベーションだと思いますが、その凄さを誰も知らされなかった、発信も出来なかった、ということでしょう。凄いイノベーションの結果として雇用は減ったのですが、アメリカのようなレイオフをすることもなく長年かけて雇用調整をし、結果としてロボット産業のマーケットを創出したのですが。寄り付くメディアがどうであったか、当事者の姿勢がどうであったか、機密を漏らさない、写真は撮らせない、という文化も必要だったとは思いますが、起業祭の時だけ市民と繋がるのではなく互いに理解し合う努力は必要だったのではと思います。工業都市の市民なら単に鉄を作っている会社、という以上の情報を持っていてもいいと思いますが、必要以上にメディアが貶めたという側面もありました。

それとお決まりの暴力団ですが、私に言わせれば３年前も５年前も、今でもどこの街にも暴力団はいるでしょ？ということ。福本支店長のお話のように３年間でガラッと変わった、というお話はもちろん大事にしてイメージを変える絶好のチャンスだとは思います。昔メディアの西日本代表で着任された方が私に言ったことがありました。「北九州に行くと言ったらまるで水杯で送られる雰囲気で、相当気合を入れて来ましたが、来てみたらやくざの顔など全然見えないじゃないですか、やくざの顔も見えないような都市は衰退都市ですよ」と。地元の暴力団の肩を持つわけではサラサラありませんがこれもメディアが貼り付けたレッテルで、ピストル一発でも北九州発なら全国ネットで報道してもらえる、という特権的な地位を北九州は手にしていたということです。鉄冷え、とやくざ、この２つの負のイメージを何とか払拭したいものです。

自然について話しますと北九州市は200キロメートル近い海岸線を持っています。それも大変複雑な海岸線で、玄界灘、響灘、脇の浦、洞海湾、小倉港、門司港、関門海峡、早鞆の瀬戸、瀬戸内海、周防灘、曽根干潟、等々多様な名前がついてますし、海がそれぞれの顔を持っています。海の色が違います。ついでに海の中にちょっと入って頂くと、若松側では磯遊びをしてもアメフラシやヒトデや様々な生き物に出会えますし、ちょっと潜れば昔はサザエや

アワビやウニが自由に獲れていました（今は密漁になりますが）日豊線の方は遠浅の砂浜で潮干狩り、アサリやマテ貝やカニやカキ、カブトガニも居ます。昔行政が新門司にヨットハーバーを作った時に海で遊ぶ人たちは「何考えてるの？」と批判したものです。ヨットやモーターボートで遊んで楽しいのは玄界灘から山陰沖で新門司からは関門海峡を通らないと行けないじゃないの、ということでした。海水の透明度も５メートルくらいは違ったと思います。シュノーケルで素潜りしても熱帯魚のようなものまで様々な魚が泳いでいますし、ハワイとかグアムとか全く行く必要ないじゃん、と思っていました。それから山について言えば、北九州に昔の国鉄、今のＪＲで入ると線路から海岸側は全部工場地帯です。今、新幹線で徳山を通ると海岸側が全部石油コンビナートに見えますが、あれと同様にそれこそが北九州の街のイメージだったと思います。今は高速道路で北九州に入ってもらえば福岡からくると福知山系がまず目に入り、帆柱、皿倉山系、足立山、風師山、と続きます、若松には高搭山、石峯山、とありますし北九州の60％近くの土地は実は山林原野なのです。今、ビオトープや山田緑地で、子供の自然教育をしていますが、本来は無茶苦茶に自然環境には恵まれた大都市なんです。今は桜のシーズンです。本居信長の「敷島の　大和心を人問はば　朝日に匂う山桜花」という歌がありますが、日本人は古来、万葉集の時代から桜を愛でてきた民族です。匂う、という言葉は香りが匂うという意味だけでなく、しみだす、浮かび上がる、滲み出す、という意味だそうで、日頃全く目に触れませんが、花の時期になると一瞬にしてその存在感を知らしめる、ということで、その凛とした美が愛された、ということでしょう。散り際の良さから軍国主義で使われたのは誤用です。西行法師の「願わくば　花の下にて春死なむ　その如月の望月のころ」というのも日本人と桜の関係を象徴するものかと思います。山折哲夫さんの解釈では、西行や良寛は自分の死ぬ日を決めていたんではなかろうか？大きな断食や小さな断食を重ねて、と言ってますが、何を言いたいかと言えば、その山桜の景色を北九州に住んでいればどこからでも見ることができますよ、ということです。染井吉野の絢爛さもいいですが古来の日本人が愛でたのは様々な種類の山桜です。

最近河内の藤棚が有名になりましたが、あれを作った樋口さんという方はご自分の趣味道楽の範囲で作られて、ここまで来たら地元の人にも見せてあげようかということだったと思いますが、大蔵から３時間以上かかったとか地元の方は悲鳴を上げています。がけ崩れの影響もあったでしょうが、東区の田代地区の地価の値下がり率は市内で最も高くなっています。私も昔から覗いていますが、今年は500円の日か、今年は1500円の日で良かった、という感じでしたが、あの程度と言えば失礼ですが地元の人が訪ねていいスポットは幾らでもあると思います。観光ブームですが、何処かが出ればどこかが引っ込む、というゼロサムゲームになりやすいので、目先の投資競争よりもじっくり中長期的な展望を持つことかと思います。爆買いも日本全体では１割程度の比率と言いますから、国内の観光客をいかに引き付けられるか、が問題でしょう。

［福本支店長］

時間も迫ってきましたので会場の皆さんからご質問を頂く前に、私から今川館長と樋口館主に一つずつお尋ねさせてください。今川館長には、先ほど、文学を通じてこの北九州の歴史や何かを分かってもらう努力をしなければならないとおっしゃいましたが、館長は市の立場からも関わられてきたと思いますので、その教育の部分について、北九州を理解してもらうという意味で教育の在り方についてお話しいただけますか。

［今川館長］

教育につきましては今特に力を入れてますのはアウトリーチというのですが訪問授

業、美術、演芸、音楽関係のアーティスト達が学校に行って本物のものを見せる、あるいは劇場に来てもらう、とかを来年度はもっともっと増やそうということでやってます。先ほど、ちょっと言い足りなかったことを言わせて頂いていいですか。何故この街に文学が盛んになるか、書くことが盛んになるかというと、何となく落ち着かない、居心地が悪い、ということがあるのかと。何故かというと、この街はよそ者でできた街、つまり一旗揚げようと集まってきた流れ者の街なのです。先ほどの支店長の花と龍、で言えば火野葦平の父親の玉井金五郎は松山の貧しいミカン農家で、妻になるマンは広島の山奥の本当に貧しいタバコ農家の娘です。「裸一貫、頼みとするのは自分たちの身体だけ」であるから金五郎夫婦も身を粉にして働いた訳です。いろんな地方から後を継げない次男三男…がこの街に沢山やって来たわけです。様々な文化が衝突しますから居心地の悪さ、の中で何故文学かというと、普通は旧制高校があるとか、帝国大学がある街で文学は盛んになるのですが、この街は八幡製鉄所や門鉄、鈴木商店、十条製紙やTOTO、等々に良質な労働者が集まったのです。彼らがもっともっと成長したいということで夜学に通ったりして、ものを書く文化を作り上げていくわけです。今その方たちの３代目４代目になって漸くこの街に地に足がついたというか自分はこの街で生まれ、この街で育ったんだ、というようになってこの街に誇りを持って発信していこうということでしょうから、更に若い子供たちを育てていかねば、と思います。

［福本支店長］
樋口館主によると「MOZU（もず）」をはじめ200の映画・ドラマのロケに北九州が使われたとのことです。もっとも「MOZU」ではドラマの中で井筒屋さんが銀座井筒屋になっています。確かにロケには使ってもらっていますが、例えば大林監督の尾道三部作のように、あれは凄く尾道の観光価値を挙げたと思うのですが、北九州の知名度を上げてくれる形で作ってもらうにはどうすればよいと思われますか。

［樋口館主］
やはりあの爆破シーンを見た時に銀座じゃなくて小倉井筒屋だよな、と思った方もいらっしゃると思います。フィルムコミッションがここまで頑張ってくれて、地元出身の役者さんもたくさんいるのですが、あとは原作ですかね？今川館長に伺いたいのですが「花と龍」とか「無法松の一生」とかこれまでリメークされた作品はあるのですが今、どうなのでしょう？北九州。

［今川館長］
そういう意味では演劇やオペラでも昔ながらのものでも胸を張って取り入れて新しいものを生み出す、身を粉にしてこの街を作ってきた人たちの私たちは末裔ですよ、ということを誇らしく発信して行けるといいのですが。

［樋口館主］
そうだと思います。それがまさにシビックプライドですよね。いろんなものはもう揃ってきているので、今ではないかと思うのです。今芽吹いているというか。北九州の人は宣伝下手だとも言われますが、地元のいろんな特任大使の方もいらっしゃいますが彼らはちゃんと出身地を言ってくれているのでしょうかね？

［今川館長］
出身地を北九州と言わないで福岡と言ったりとか？でも葉室麟さんは「出身北九州

市」とはっきり書いて下さいますけど。

［樋口館主］
そうですね、栗原小巻さんも本籍はこちらで、それを変えることなくこちらに置いてくれてますけど、そういう話も若い人にきちんと伝えるのが私たちの責任ではと思います。私の映画館は学生さんは700円です。二本立てです。若い人に集まってもらいたい、そこで何かが発信できれば、と思っています。

［自見会長］
すみません、２点だけ話させてください。昭和34、35年まで大牟田で三池大争議がありました。あのときは総資本と総労働の文字通り血戦だったのです。八幡製鉄所の話を先ほどしましたが、ここが五市合併以来ずっとやって来たのが、日本の経済成長を支えるために絶対必要なのは労使協調路線ということでストライキをしない労働組合をどうやって育てるか、ということで対決ではない対話を重ねてきました。そして健全な中産階級が誕生したと思いますし、これは民主主義の必須要件です。これも日本で初めて北九州が先鞭をつけて高度成長の基盤が作られたのです。もう一つは洞海湾の浚渫の話が出ましたが、製鉄所が発足した直ぐ後から戸畑で鮎川義介という人物が今の日立金属の前身の戸畑鋳物を創業し日産自動車にも連なる日産コンツェルンを築いた人ですが、洞海湾を浚渫し、大工業地帯ができれば工員の食料確保が必要、ということで当時下関に合った共同漁港というのを戸畑に移設させて作ったのが日本水産です。１万人からの人口移動があったと言います。捕鯨船の基地にもなったのですが、日本産業という持ち株会社を通して様々な企業を創業・支援してきています。旭硝子や三菱化成にも絡んでいますし、TOTOさんの創業の折の取締役にも名前が出ています。満州重工業の総裁に担がれ、晩年は不遇なこともありましたが経済人としてこの人の仕事は渋沢栄一や五代友厚などにも引けをとらないと思いますので、この人のことも是非記憶にとどめていただきたいと思います。

［福本支店長］
ありがとうございます。私も直ぐに勉強させて頂きます。時間がありませんが会場の方からのご発言はいかがでしょうか？

［女性］
福本先生と自見先生の話を伺って私も意見を聞いていただきたいと思いましたので発言させて頂きます。私は北九州で子供の時から育っていますけどシビックプライド、市民の誇りということについて。私は建設業の社長をしてますが、今、格差、と言いますが、農林水産業、建設業、サービス業、どこにも週休二日はありません。正社員もすごく少なくてイオンの店長さんでもアルバイトです。ですので、今の文学の話とか芸能人の話とか観光大使、文化大使、とテレビに出る人ばかりを市の代表のように言われるのは心外でなりません。北九州を支えているのは本当に毎日苦労して休みも無くくたくたになって働いている人が沢山いる、ということを是非分かっていただきたいと思います。日銀の支店長さんは経歴もいろいろ豊富でありますので全体を考える上では私も観光は大事だと思っていますが、先ほども自見さんが言われたように、少ない人間の資源を国内で取り合っていても仕方ないので、海外に目を向けないと、と思うのですが、そこでやはり若松の海はきれいなだけではなく、漁業をしている人が居るし、若松には日本で一番おいしいキャベツを作っている人もいるので、自然を見るときは必ずそこでそれを支えて生産している人がかならずいる、工場地帯にはまじめに働いている人がたくさんいて、下請けの工場もたくさんあって、立派な技術を持っているんだけど、賃金は安くて、労働時間は長くて、それでもそれを我慢しないと会社が倒産して更に悪い状態になるから仕方なく我慢している、というこ

とを是非分かって頂いて、市全体の底辺から目を向けていい街にしていただきたいと思って発言させて頂きました。よろしくお願いします。

［自見会長］
おっしゃる通りです。自然の美しさと人の関わりも。94人の特命大使の話は、私ども、ほとんど知りませんよね、ということで、100万人もいれば互いに知らないジャンルで結構いろいろと活躍している人もいますよね、というだけの話です。私が中小企業者という立場で行政やいろんなところで話をするときは中小企業ではたらく人は人間の身体で例えれば心臓とか肝臓とかメインの臓器ではなく単なる肉や骨を作っている一つの細胞ですよ、と言ってます。酒を飲めば会社や上司の悪口ばかりでも一晩寝ると何事もなかったように出勤し、安月給であろうとデイリーの業務を黙々とこなす、これを可能にしている仕組み、責任観、倫理観、は何なんでしょうと。我慢に我慢を重ねて保たれている秩序が一旦壊れたら、大変な難病になりますよ、と。膠原病という難病は個々の細胞がバラバラになる病気です。戦後の復興を支えたのもこういう人たちがどれほど日本に居たのか、ですよ、と。だから見捨てるとか見捨てないとかそういう話ではなくて、今日は、あるがままの現実を素直に知りましょうよ、ということです。悪い面ばかりではなく、良い所も知ってないと、ということです。現実を忘れるために、ではなく相対的な都市間競争の話ですから。

［福本支店長］
ありがとうございます。私も痛く心に止めて、これから考えていきたいと思います。サービス産業の労働生産性について調べますと、政令指定都市の中では北九州の生産性はかなり低いのです。これはみなさん汗水流して働いても賃金が低くて悪循環になってるのかな、とか思っていますがまだ答えは持っていません。

［今川館長］
今のことで一言よろしいですか。とても心に響きましたので。文化振興計画でやはり一番問題になるのは文化というのは高い所で余裕のある人のものではなく、本当にそういう下支えというか非常に苦労されている方たちがどうやって文化と接点を持てるか、ということで私は文化というのは人の生活、日々の営みだと思うのですが、重労働の中でも日々の生活の中で趣味というか何かに参加するとか、そういう取り組みをきちんとやっていかなくては文化、文化と言ってもかけ離れたものになってしまうかなと今お話を伺いながら深く考えさせられました。

［樋口館主］
私も一言、私どもの映画館も365日休みは１日だけで私も１日の休みしかありませんし、ここ10数年、赤字です。でもその現実と同時に何か夢を持つこと、ささやかでもいいから生活の中で何か楽しみを、ということも大事なのではないでしょうか。二本立てで1,100円、入れ替え無し。地域の皆様の一番近い映画館として、日頃のつらさをちょっとでも忘れていただければ、という気持ちで頑張っているということを分かって頂ければ、と思います。

［福本支店長］
最後にお一人お願いします。

［男性］
今日は本当にいいお話を聞いたと思っています。ありがとうございます。シビックプライドの原点はやはり自分に自信を持つことだと思います。今のお話のように自分は一生懸命努力している、働いている、そのことを自分の子供や地域の人に話をしているかどうかも重要なことだと思います。私もサラリーマンの父親を持って、引っ越し23回、小学校４つ、中学二つ、とあちこち行ってますが感じることは北九州の人たちはもっと自信を持って自分の子供や周りの

人たちに先ほど言われたような話をしているのか、ということです。イタリアなどではそういうことが多くてだから地元に定着する人も多いし、スイスもいっけん国際化していますが実は農業国で観光のために農業している、という感じで、彼らはセーターもワインも良いものを作りますが決して規模を大きくしようとはしません。日本はちょっとヒットすれば直ぐに規模を大きくして儲けようとしますが、その辺が違いますね。自分も今日いろんな話を聞いて、何か一つでもいい自慢のできるものを作っていきたいと考えて全く新しい屋根材を開発したり、ハイブリッドフォークリフトを購入したりしています。今日は北九州にもこんなにも多くの文学、芸術関係の人が居ると聞いてこういう話も是非自分の力にしていこうと思いました。本当にありがとうございました。

［福本支店長］

それでは少し時間を過ぎてしまいましたが、改めて３人のパネリストの方に、拍手で御礼させて頂きます。どうもありがとうございました。

［司会］

ご登壇者の皆様、たいへんお疲れ様でした。わたしもカタカナは得意ではありませんのでシビックプライドとはあまり良く理解できてなかったのですが何とか入口辺りは分かったのかなと。今日教えて頂いたことを少しは他の人、我々の知った人に話せるのではないかと思っています。ありがとうございました。では引き続き懇親会場の方へご移動をお願いいたします。

登壇者プロフィール

福本 智之 氏　日本銀行北九州支店長（H27年～）
- 昭和41年　兵庫県生まれ　平成元年　京都大学卒業
- 平成元年日本銀行に入行、在中国日本国大使館一等書記官、国際局参事役、北京事務所長を経て現職。

今川 英子 氏　北九州立文学館　館長（H24年～）
- 昭和25年　福岡県生まれ　日本女子大学大学院文学研究科修士課程修了
- 日本近代文学専攻。昭和学院短期大学助教授、北九州市立文学館副館長、北九州市企画文化局文化振興担当理事を経て現職。

樋口 智巳 氏　小倉昭和館　館主（H25年～）
- 昭和35年　小倉生まれ　青山学院女子短期大学国分学科卒業
- 国鉄（現ＪＲ）関連の営業に従事し、「ゆふいんの森号」「つばめ」製作などに携わる。
  昭和館創業70年を機に家業に戻る。

自見 榮祐 氏　（株）自見産業　会長（H14年～）
- 昭和17年　旧戸畑市生まれ　昭和39年　九州大学文学部哲学科社会学卒業
- 昭和44年　自見産業（株）入社　昭和58年社長、平成14年　還暦を期に会長。
  公職：（一社）北九州中小企業団体連合会会長、福岡県中小企業団体中央会副会長　等

北中連理事会

３月29日（火）13時30分からステーションホテル小倉の会議室において、理事14名、監事３名が出席して理事会が開催され、27年度補正予算案、28年度事業計画・正味財産増減予算案、第41回通常総会日程、会員の脱退、役員改選などを審議し承認された。

４月25日（月）14時30分から商工貿易会館の会議室において、理事14名、監事３名が出席して理事会が開催され、第41回通常総会議案の27年度事業報告・補正予算・正味財産増減計算書案、28年度事業計画・正味財産増減予算案、会費の賦課、役員の改選等を審議し承認された。

６月27日（月）17時からホテルニュータガワの会議室において、理事14名、監事３名が出席して理事会が開催され、28年度上半期行事計画、副会長・常任理事等の互選、部会委員会の委員の選任、４部会と金融税制委員会の日程、第58回中小企業団体九州大会及び第68回中小企業団体全国大会の参加等を審議し承認された。

理事会終了後、岩見市新成長戦略推進部長、北野市中小企業振興課長、春日商工中金北九州支店長が出席の下、懇親会を開催し、情報交換と交流を図った。

北中連正副会長会

２月16日（火）13時30分から商工貿易会館会議室において、自見会長、池田、安心院、松本、梯副会長が出席して正副会長会が開催され、理事会提出議案の平成27年度補正予算、平成28年度事業計画・正味財産増減予算（案）、シンポジウム・交流会（３月29日、ステーションホテル小倉で開催）の流れの確認、役員改選に伴う手続き等について協議が行われた。

４月25日（月）13時30分から商工貿易会館会議室において、自見会長、池田、安心院、梯各副会長が出席して正副会長会が開催され、理事会提出議案の第41回通常総会提出議案及び総会の役割分担や総会における表彰式及び表彰者等について協議が行われた。

北中連情報委員会

３月10日（木）11時00分から市立商工貿易会館６Ｆ会議室において委員７名、オブザーバー１名が出席し、情報委員会が開催された。

委員会では、機関誌「北中連だより122号（夏季号）、123号（新春号）」を参考に発行部数、配布先や印刷経費等について、事務局より説明がなされた。

委員からは、北中連だよりのシンポジウムの内容が良かった、原稿作りが大変でしょう、との声や先進企業視察等の記事は興味を持って読んだなどの意見が出された。

また、FAX通信「ひまわりネット」は、市の施策や講演会、講習会等の広報を中心に21件の発信を行い、ホームページについては、年間2,000件近くのアクセスがあったことが報告された。

「ひまわりネット」のメールでの配信を希望される会員については事務局までご連絡ください。

北中連表彰選考委員会

４月12日（火）13時30分から市立商工貿易会館会議室において、伊藤県北九州中小企業振興事務所長、北野北九州市中小企業振興課長、近藤商工中金北九州支店長、秋月県中央会北九州支所長及び自見会長、池田、安心院、松本、梯各副会長が出席し、表彰選考委員会が開催された。

種々検討し選考の結果、申請候補の中から北中連会長表彰として次の方々を決定した。

〈組合功労者〉２名

井上　弘　小倉中央銀座商店街(協)理事長

樋口和宏　八幡電気工事業（協）理事長

なお、今年度の優良組合及び組合優良職員は、該当がありませんでした。

また、中小企業団体九州大会、中小企業団体全国大会の推薦候補者をも併せて選考し、県中央会へ具申することに決定した。

北中連工業部会

７月26日（火）17時からホテルニュータガワの会議室において、委員19名、オブザーバー３名が出席のもと、工業部会が開催された。

部会に先立ち市の中小企業振興課の北野課長から「平成28年度工業関係施策について」説明を受けた。

会議では、昨年度の県、市に対する要望陳情の経過報告及び回答について種々説明が行われ、続いて平成29年度要望について意見交換を行った。

そのなかで、国や県・市の中小企業支援制度の有効活用、製造現場での若者の減少、人材の確保、技術の伝承、職業訓練レベルの向上、外国人労働者の受入体制の充実、電力の安価で安定した供給などの意見が出された。

北中連建設関連部会

７月29日（金）13時30分から、北九州市立商工貿易会館会議室において、委員３名、オブザーバー4名が出席して建設関連部会が開催された。

部会に先立ち市の畑間工業・建設業支援担当係長から「平成28年度建設関連施策について」説明を受けた。

会議では昨年度の県、市に対する要望陳情の経過報告及び回答について種々説明が行われ、続いて、平成29年度要望について検討した結果、

(1)　防災・減災や改修等工事予算の増額、早期発注の実施。
(2)　最低制限価格の更なる引上げ
(3)　設計価格単価の見直しは迅速に
(4)　総合評価方式において施工能力、管理能力のある新規業者の参入を
(5)　一般競争入札において、地元業者の技術力の向上・企業の育成のため公共工事の地域性の重視

などを要望事項とする。

その他に技術者育成を担う協同組合が行う技能資格取得の支援等について意見交換を行った。

北中連商業部会

７月25日（月）13時30分から、北九州市立商工貿易会館会議室において、委員４名、オブザーバー５名の出席のもと商業部会が開催された。

部会に先立ち市の三堀商業振興係長から「平成28年度商業関係事業について」説明を受けた。

会議では、昨年度の県、市に対する要望陳情の経過報告及び回答について種々説明が行われ、続いて、29年度要望について意見交換し検討した結果、

(1) プレミアム付商品券発行事業について県補助として事務費（広告宣伝費）の確保
(2) 商業ビル建替えにおいて特区方式などによる容積率の緩和
(3) 商店街等が地域の活性化のために実施するイベントなどでの道路占用・使用許可において、市と警察の連携
(4) 本市に寄港するクルーズ客船乗客の市内での消費の喚起

などを要望事項とする。

その他に、2017年３月にオープンする北九州スタジアムと魚町商店街との連携策、若年就労者の人材確保のため外国人労働者の受け入れ、などについて意見交換が行われた。

北中連サービス業その他業種部会

７月25日（月）15時00分から、北九州市立商工貿易会館会議室において、委員など８名が出席してサービス業その他業種部会が開催された。

部会に先立ち市の原サービス産業政策係長から「北九州市におけるサービス産業の振興について」説明を受けた。

会議では昨年度の県、市に対する要望陳情の経過報告及び回答について種々説明が行われた。

委員からは、過当競争により受注価格が減少しているなか、いかにコストを下げるか、従業員を募集しても若い人が来ないなど業界の現状について意見交換が行われた。29年度要望については、受注機会の増大、適正な利潤の確保などを要望事項とする。

北中連金融税制委員会

７月29日（金）15時00分から、北九州市立商工貿易会館会議室において、委員など８名の出席のもと金融税制委員会が開催された。

部会に先立ち市の中小企業振興課の大羽融資・販路開拓支援担当係長から「市の融資制度について」、商工中金の末吉営業第二課長から「商工中金の現状について」説明を受けた。

会議では、昨年度の県、市に対する要望陳情の経過報告及び回答について種々説明が行われ後、29年度の要望について検討した結果、

(1)　制度融資の貸出金利の引き下げ充実
(2)　事業所税の税率の軽減及び免税点の拡大
(3)　中小企業の軽減税率の引下げ・恒久化

などを要望事項とする。

その他に融資申し込み時の添付書類の簡素化、固定資産税の軽減、国の経済対策などについて意見交換が行われた。

中小企業団体九州・全国大会へのお誘い

九州や全国の中小企業団体が一堂に会し、英知の結集と団結の強化を図り、中小企業の振興に必要とする施策の実現を図ることを目的に、九州大会及び全国大会が下記のとおり開催されますので、多数ご参加くださいますようご案内いたします。

第58回中小企業団体九州大会

日　時：平成28年９月８日(木)13時～16時30分
場　所：鹿児島市(鹿児島市民文化ホール　第一ホール)

第68回中小企業団体全国大会

日　時：平成28年10月19日(水)13時～16時
場　所：いしかわ総合スポーツセンター(石川県金沢市稚日野町北222)

通常総会・卓話会・交流会

福機連北九州支部

７月26日（火）17時30分から、ホテルニュータガワ会議室において、福機連北九州支部の28年度総会・卓話会・交流会が開催されました。

総会議事では平成27年度事業報告、収支決算及び監査報告に続き、平成28年度事業計画及び収支予算案、役員の改選が上程され、何れも原案通り可決承認された。

引続き行われた卓話会では、日本銀行北九州市店長　福本智之氏を講師にお招きして「世界経済の現状と展望」をテーマにお話をしていただきましたので、その骨子を紹介します。

《世界経済の見通し》

・2016年春以降、世界経済に安定化の兆しが見えていたが、英国のEU離脱を決める国民投票によって不確実性が再び高まり、IMFは世界経済の見通しをわずかに引き下げた

・米国経済は、雇用・所得環境が堅調であり、自動車販売も底堅い。特に北九州地域に影響の大きいSUV販売の好調を持続し、当地域から北米への輸出は今後伸びていく見通し

・北九州経済に影響の大きい鉄鋼生産の状況をみると、上半期の世界の粗鋼生産量は前年比▲1.8％。ただし、ごく足許では中国の生産量は市況回復に伴い月を再び増加に転じている。中国の鋼材輸出も本年上半期９％増えている。今後も市況の力強い改善は望みづらい状況である。

《Brexitの国際経済への影響》

・Brexitは投資の減少等を通じて英国経済を下揺れさせる見通し。経済への影響の程度は、離脱交渉において貿易面で英国がどれだけ有利な条件を得られるかに依存（特に自動車、IT、金融）。しかし、英国の世界GDPウェイトは４％に過ぎず、世界経済への直接的な影響は、限定的とみられる。

・ただし、EU離脱交渉のもたつき等により、EU経済への悪影響が広がる場合、金融システムに脆弱性を有する周縁国、特にイタリアの金融システムへの不安につながるリスクには注意が必要である。

《中国経済の動向》

・2016年下半期、中国政府は安定成長を維持する前提の下で供給側改革重視のスタンスを幾分強めるため、投資はやや減速、景気の浮揚感はさほど高まらない見込み。

・中国におけるビジネス環境は近年大きく変化、中国の内需を獲得するためには、①人材の現地化、②現地企業とのパートナーシップの形成、③現地ニーズに即した製品のタイムリーな開発・供給等がカギとなる見通し。

など、統計データを示されながらわかりやすくお話をいただきました。

卓話会終了後、多くの来賓の出席の下、交流会が開催され盛会裏に終了しました。

第47回通常総会開催

北九州市商業総連合会

６月21日（火）17時からリーガロイヤルホテル小倉において、会員24名が出席して北九州市商業総連合会第47回通常総会が開催された。

議長には宮﨑会長が指名され、平成27年度事業報告並びに収支決算及び平成28年度の事業計画、収支予算（案）、役員補選などを審議し、原案通り可決承認された。

総会後の懇親会は、来賓を代表して伊藤県北九州中小企業振興事務所長、加茂野北九州市産業経済局長が祝辞を述べた後、羽田野北九州商工会議所専務理事の乾杯の発声で始まり、商店街の現状や課題などについて、和やかな中に活発な情報交換・交流がなされた。

最後に、澤村市商連副会長が中締めの発声を行い盛会のうちに終了した。

ご臨席いただいた来賓の方々（順不同）

伊　藤　文　章　福岡県北九州中小企業振興事務所長
加茂野　秀　一　北九州市産業経済局長
岩　見　一　朗　北九州市新成長戦略推進部長
安　永　真一郎　北九州市商業・サービス産業推進課長
羽田野　隆　士　北九州商工会議所専務理事
二郎丸　聡　夫　北九州商工会議所事務局長
馬　度　哲　也　北九州商工会議所サービスセンター統括部長
本　松　幸　雄　福岡県商店街連合会事務局長
那　木　麗　子　北九州おかみさん会長
渡　辺　伊都子　北九州おかみさん会監事

宮崎会長挨拶

市商連役員　28.6

会　長　宮　崎　敏　久（戸畑区）
副会長　名　田　栄三郎（門司区）
〃　甲　山　博　美（小倉北区）
〃　田　中　孝　文（小倉南区）
〃　澤　村　弘　義（八幡東西区）
〃　安　部　研　一（若松区）
理　事　佐　伯　勝　彦（門司区）
〃　瀬　口　裕　章（小倉北区）
〃　上　田　悦　造（小倉南区）
〃　藤　原　武　志（八幡東西区）
〃　髙　木　壽　則（戸畑区）
〃　北　山　勝　志（若松区）
監　事　星　野　正　俊（八幡東西区）
〃　合　田　荘　平（戸畑区）

若者の採用・育成に積極的な企業を募集!!

～平成 28 年度「若者ワークプラザ北九州」マッチング事業～

本事業は、若者の採用・育成に積極的な北九州市内の企業を対象に、若年求職者を職場実習として3～10日間受け入れていただき、実習終了後は、企業と求職者の双方の合意による直接雇用を目指すものです。

申込み
若者ワークプラザ北九州で希望の確認（求人受付）

→

マッチング
ご希望にマッチした人材の紹介（応募・面接）

→

職場実習
職場実習スタート（3～10日間）

→

採用
実習終了後、双方の合意に基づき直接雇用へ

事業参加のメリット

①実習期間中に実習生の適性を確認することができ、貴社の求める人物像に近い人材を採用できる可能性が高まるため、**採用のミスマッチを防ぐ**ことができます。
②事務局が、実習生への進捗確認やアドバイス、メンタルケア等を行い、必要に応じて貴社にフィードバックする等、人材育成や定着をサポートいたします。
③北九州市が雇用対策として実施する事業のため、紹介手数料や賃金等の企業側の利用コストはかかりません。

応募受付期間・・・平成 28 年 6 月～平成 29 年 2 月（予定）（定員になり次第終了となります。）

【事業参加条件】

北九州市が実施する事業のため対象は下記の企業に限定させていただきます。

・北九州市内に事業所があること
・実習場所が北九州市内であること

お問い合わせ・お申込は・・・**若者ワークプラザ北九州**　TEL093-531-4510
http://www.shigotomarugoto.info/wakamono/

若者ワークザ北九州とは？

若者ワークプラザ北九州は概ね 40 歳までの若年求職者を対象とした、北九州市が設置する就職支援の窓口です。カウンセリングや就職に関する情報提供、スキルアップを図るためのセミナーの開催、ミスマッチの少ない職業紹介など、民間事業者のノウハウ等を活用したワンストップのサービス提供を行っています。

求人募集できる雇用形態は、正社員（常用雇用）や契約社員、パート、アルバイトなどとなります。また、求人開拓員が企業の皆様のもとへ訪問し、若者向けの求人の開拓も行っています。

利用対象
企業等　北九州市内に事業所を有する（設置が決定している）企業
求職者　正社員、契約社員・パート・アルバイトなどをお探しの方

北九州市の就職支援事業のご案内！

－　人材確保に是非ご活用ください。－

利用無料

－ 大学等の新卒採用なら －

キタキュー就職ナビ（ 北九州地元企業向け新卒採用応援サイト）

http://www.kitakyushushoku.com　キタキュー就職　検索

大学生などを対象に、北九州地域の地元企業を紹介する「学生向け就職情報サイト」です。企業の知名度向上、営業ＰＲツールとしてご利用ください。

また、新卒学生の採用情報が掲載でき、それに興味を持った学生からコンタクトを受けることができます。求人募集できる雇用形態は、正社員のみとなります。

利用対象

企業等　北九州市及び、隣接市町に勤務地を持つ求人企業・事業者

求職者　大学（院）、短大、専門学校等を卒業予定の学生

学生のための地元就職応援サイト

http://www.shigotomarugoto.info/ui-turn/gakusei　学生　地元就職　北九州　検索

利用対象

企業等　北九州市内に事業所を有する（設置が決定している）企業

求職者　大学（院）、短大、専門学校等を卒業予定で、市内の企業に就職を検討している学生

お問合せ　北九州市産業経済局雇用政策課　TEL：０９３－５８２－２４１９

－ 即戦力人材をお探しなら －

北九州で働こう！U・Ｉターン応援プロジェクト

http://www.shigotomarugoto.info/ui-turn　北九州市　Ｕターン　検索

全国のＵ・Ｉターン就職希望者と、即戦力人材の確保を目指す市内企業とを結び付ける職業紹介等を実施しています。ホームページより登録すると、登録者の情報検索、面接案内の送付、面接エントリーの受付等が可能です。求人募集は原則、正社員（常用雇用）のみとなります。

利用対象

企業等　北九州市内に事業所を有する（設置が決定している）企業

求職者　北九州市通勤圏外に居住する人（学生を除く）、
Ｕ・Ｉターンで市内に転居した方で就職が決まっていない人

－ いつでも相談できる窓口 －

北九州市Ｕ・Ｉターン応援オフィス

場　所：ＡＩＭビル２階　　開所時間：月曜～土曜　10:00～18:00

利用対象

企業等　北九州市内に事業所を有する（設置が決定している）企業

求職者　北九州市内での就職を希望する通勤圏外に居住する人、学生、家族（保護者）

お問合せ　TEL：0120-0823-46　E-Mail：ui-turn.syoukai@shigotomarugoto.info

「シニア・ハローワーク」の設置による高年齢者等に対する重点的な就職支援

高年齢者等の多様な雇用・就業機会を確保するため、概ね 50 歳以上の中高年齢層等の就職支援を行う職業相談窓口「シニア・ハローワーク」をウェルとばた内に設置します。「シニア・ハローワーク」では、中高年齢者等の採用に積極的な企業の情報収集、情報提供を図ります。

北中連からのお願い

若年者向けの求人は、「若者ワークプラザ北九州」へ

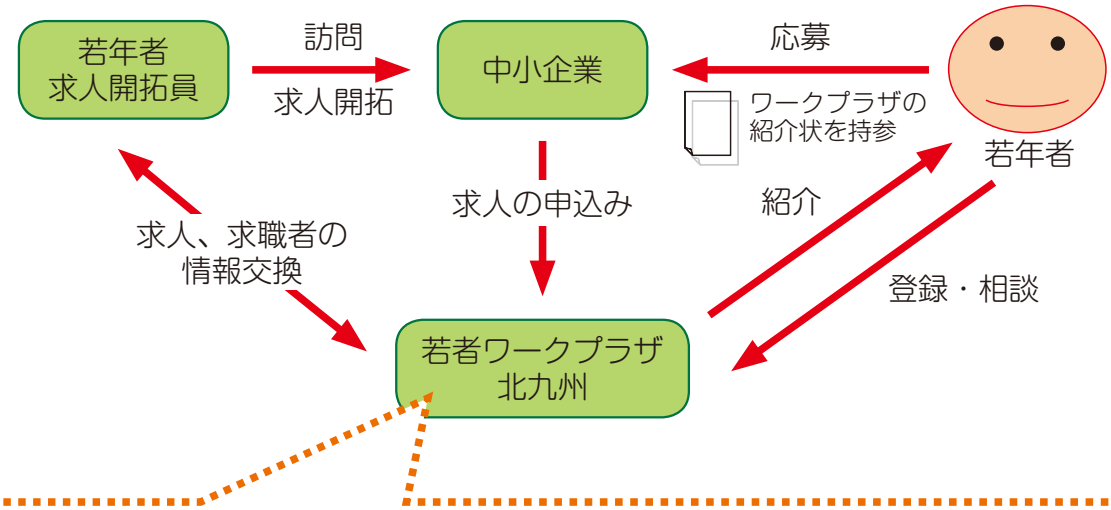
北九州市からの受託事業「若年者求人開拓事業」へのご協力をお願いします。

北中連では、北九州市からの委託事業として「若年者求人開拓事業」を行っています。求人開拓員（北中連の職員）が市内の企業を訪問して若年者向けの求人を開拓するものです。

この求人情報を北九州市が運営する若年者向けの就業支援施設「若者ワークプラザ北九州」で活用し、ミスマッチの少ない職業紹介を実施することで、若年者の就業と企業の皆様の人材確保に寄与しています。

求人開拓員が皆様の組合や企業を訪問します。趣旨をご理解いただき、求人の申込みに是非ご協力ください。（無料で利用できます。）

若年者求人開拓事業の流れ



『若者ワークプラザ北九州』

若年者（概ね40歳まで）に対し、就業相談、各種情報提供、講座やセミナー、職業紹介等を実施して就業を支援する施設です。求職者へのカウンセリングにより、ミスマッチの少ない職業紹介を実施しています。

平成27年度は、延べ18,300人の利用があり、様々な資格や職務経験を持つ若年者が登録しています。

＜お問合せ先＞

（一社）北九州中小企業団体連合会　　TEL：093-531-0127　担当：池田

表表紙

四宮 佑次　時の肖像＃02

この世に存在するすべてのものは朽ち果てる。朽ちて行く中に素晴らしいディテールを形成する。今回、掲載の『時の肖像＃02』は古い漆喰のシミである。漆喰の白の中に面白い形とさまざまの色彩、影にも見えるグレーのトーン。アブストラクトリアリティーである。現象の中にアブストラクト（抽象）は存在する。わたしは、事象、現象の中のアブストラクトをカメラの中に切り取る。

裏表紙

四宮 佑次　風に吹かれて#02

今回の作品はどんよりとした天気の中、雲の切れ目から西陽が、係留していたステンレスのコンテナのボディーに、赤い光のリフレクションを創り、どんよりとした雲とのコントラストに心が躍った。シャッターを数枚切った。数枚しか切れなかった。すぐさま、陽は雲の中に消えて行った。

プロフィール

四宮　佑次 氏　（写真　美術家）日本写真家協会会員、日本広告写真家協会会員

1949年　福岡県生まれ
1972年　日本大学芸術学部写真学科卒
1983年　イルフォード（イギリス）作品選出
1984年　ジナー社（スイス）カレンダーに作品選出
1988年　四宮佑次写真展（イタリア光と影）銀座フジフォトサロン
1999~2015年　JAPAN&USA EXCHANGE ART SHOW
1999~2011年　日韓展
2005年　ノルウエー日本文化プロジェクト選出
2007年　ドイツライプチヒJAPANフェスティバル（おはよう日本）選出
2014年　（丘の上の玉手箱）北九州市立美術館フランクステラのドキュメント写真
2015年　四宮佑次写真展　（風に吹かれて）　直方谷尾美術館

著　書

1991年　（器と料理）共著　同朋社出版
1992年　FORTEENTH RED（十四代柿右衛門）ゼネラルアサヒ
1993年　赤い道（画家　乗田貞勝の世界）ゼネラルアサヒ
2006年　（山頭火を行く）ランダムハウス講談社
2009年　（森正洋の全仕事）ランダムハウス講談社
2013年　（京都名建築で食べ歩き）宝島社

etc.

北　中　連　日　誌

（H28. 1 . 4 ～）

年月日	行　事　名	場　所	
28. 1 . 4	北金会　新春祝賀会	八幡東区	大谷会館
〃	西日本シティ銀行　新年賀詞交歓会	福岡市博多区	ホテル日航福岡
1 . 6	北九州商工会議所　新年賀詞交歓会	八幡東区	八幡ロイヤルホテル
1 . 14	中経協新年祝賀会	小倉北区	ステーションホテル小倉
〃	地域経済懇談会	〃	ホテルニュータガワ
1 . 28	人材確保支援セミナー	〃	北九州市立商工貿易会館
2 . 5	求人開拓事業 企画提案説明会	〃	北九州市役所本庁舎
2 . 15	企業対象暴力防止研修会	〃	北九州市役所本庁舎
2 . 16	北中連　正副会長会	〃	北九州市立商工貿易会館
2 . 19	中央会創立60周年記念式典	福岡市博多区	ホテル日航福岡
3 . 10	北中連　情報委員会	小倉北区	北九州市立商工貿易会館
3 . 14	求人開拓事業 企画書説明会	〃	北九州市役所本庁舎
3 . 23	福機連本部　理事会	福岡市博多区	中小企業振興センター
3 . 24	福機連ブロック長会議	〃	サットンプレイスホテル博多
3 . 25	北九州市グリーンコンシュマー推進懇話会	小倉北区	北九州市役所本庁舎
3 . 29	北中連　正副会長会･理事会	〃	ステーションホテル小倉
〃	北中連　新春シンポジウム･交流会	〃	〃
4 . 5	九州職業能力開発大学校　入学式	〃	北九州国際会議場
4 . 8	求人開拓事業開拓員辞令交付	〃	北九州市立商工貿易会館
4 . 12	北中連　表彰選考委員会	〃	北九州市立商工貿易会館
4 . 20	北九州雇用対策協会幹事会	〃	ホテルクラウンパレス小倉
4 . 25	北中連　正副会長会･理事会 , 監査会	〃	北九州市立商工貿易会館
4 . 27	九州機械工業振興会　監査	戸畑区	九州機械工業振興会
5 . 17	北中連　第41回通常総会、第２回理事会	小倉北区	ステーションホテル小倉
5 . 19	市商連　役員･販促委員合同会議	〃	北九州市立商工貿易会館
5 . 20	響灘エネルギー産業拠点化推進期成会定期総会	〃	リーガロイヤルホテル小倉

年月日	行　事　名	場　所	
5.25	市商連　監査	小倉北区	北九州市立商工貿易会館
5.27	八幡電気工事業協同組合創立70周年記念式典	八幡東区	千草ホテル
5.31	第3回まち･ひと･しごと創生推進協議会定住･移住部会	小倉北区	ホテルクラウンパレス小倉
6．2	福岡県中小企業団体中央会 定時総会	福岡市博多区	中小企業振興センター
6．3	福岡県機械金属工業連合会 定時総会	〃	〃
6.15	北九州地区職業訓練協会　通常総会	八幡東区	大谷会館
6.17	北金会　講演会	小倉北区	ステーションホテル小倉
6.21	北九州市商業総連合会 総会	〃	リーガロイヤルホテル小倉
6.22	北九州産業学術推進機構 定時評議委員会	若松区	北九州学術研究都市
6.24	北九州雇用対策協会 定時総会	小倉北区	ホテルクラウンパレス小倉
〃	九州機械工業振興会 通常総会	〃	ステーションホテル小倉
6.27	北中連 第３回理事会	〃	ホテルニュータガワ
7.25	北中連　商業部会	〃	北九州市立商工貿易会館
〃	北中連　サービス業その他の業種部会	〃	〃
7.26	北中連　工業部会	〃	ホテルニュータガワ
〃	福機連北九州支部総会･卓話会	〃	〃
7.29	北中連　建設関連部会	〃	北九州市立商工貿易会館
〃	北中連　金融税制委員会	〃	〃
8．9	福岡県地域経済懇談会	〃	ホテルニュータガワ

会　員　名　簿

（H28．7．1現在）

1号会員

No.	企業名(団体名)	〒	所　在　地	TEL
1	北九州スポーツ用品(協)	809-0036	中間市長津1-12-3　堀田スポーツ内	245-0246
2	新門司工業団地(協)	800-0115	門司区新門司3丁目67-60	483-1111
3	(協)大里商店連合会	800-0025	門司区柳町1丁目2-11	381-4127
4	東門司商店街(協)	801-0873	門司区東門司1丁目12-31	332-7277
5	魚町一丁目商店街(振)	802-0006	小倉北区魚町1丁目1-15-3F	551-4828
6	魚町サンロード商店街(協)	802-0006	小倉北区魚町3丁目3-20	531-0331
7	魚町商店街(振)	802-0006	小倉北区魚町3丁目1-15	521-6801
8	北九州広域生コンクリート(協)	802-0001	小倉北区浅野2丁目6-16　マルサンビル2Ｆ	511-6699
9	北九州市防水工事業(協)	802-0082	小倉北区古船場町4-17　近藤ビル２Ｆ	531-4607
10	北九州中小商工業者(協)	802-0065	小倉北区三萩野2丁目3-5　民商会館内	921-6981
11	北九州ビルメンテナンス(協)	802-0081	小倉北区紺屋町4-6　北九州ビル	531-3288
12	北九州ファッション産業開発(協)	802-0004	小倉北区鍛治町2-2-11　NRCC	511-1800
13	黄金商店街(協)	802-0071	小倉北区黄金１丁目1-23　2F	941-9182
14	小倉魚町二番街(協)	802-0002	小倉北区京町2-7-18　ISビル3F	522-0148
15	小倉駅前商店街(協)	802-0002	小倉北区京町2-7-18　ISビル3F	522-0148
16	小倉機器工業(協)	802-0011	小倉北区重住3丁目4-25　㈱九州発条内	931-0484
17	小倉タクシー事業(協)	803-0861	小倉北区篠崎1丁目6-2	591-0630
18	小倉中央銀座商店街(協)	802-0006	小倉北区魚町1丁目2-5	531-6785
19	戸畑貨物センター (協)	803-0801	小倉北区西港町92-6	571-4337
20	(協)日専連北九州	802-0005	小倉北区堺町1丁目6番15号　日専連ビル9Ｆ	521-7550
21	毎日新聞西部販売店(協)	802-8651	小倉北区紺屋町13-1	541-3274
22	(協)北九州イベントスタッフ協会	800-0241	小倉南区長野本町3丁目10-1	474-1099
23	北九州エルピーガス事業(協)	802-0978	小倉南区蒲生1-1-26-3F LPガス会館内	962-6803
24	北九州工業団地(協)	800-0211	小倉南区新曽根8-39	471-7159
25	キック(協)	800-0221	小倉南区下曽根新町13-1　㈱リードヘルスケア内	473-0355
26	小倉鉄工団地(協)	803-0185	小倉南区石原町175番地	451-0150
27	新日本設備工業(協)	803-0185	小倉南区大字石原町　小倉鉄工団地内　日田建工㈱内	452-3835
28	東小倉工業団地(協)	800-0211	小倉南区新曽根3-7	473-4010
29	北九州運輸(協)	805-0061	八幡東区西本町1丁目3-18	671-1991
30	九築工業(協)	805-0017	八幡東区山王1丁目9-10　経理課	671-1635
31	共栄開発(協)	805-0019	八幡東区中央2丁目24-5　㈱芳賀内	671-1316
32	玉栄茶業(協)	806-0021	八幡西区黒崎5丁目5-22　㈱大黒屋内	645-5588
33	ジェーイーシー (協)	805-0019	八幡東区中央3丁目2-20　エルゼ内	681-1233
34	八幡祇園町銀天街(協)	805-0067	八幡東区祇園2丁目7-5	671-3758
35	八幡中央区商店街(協)	805-0019	八幡東区中央2丁目16-10	671-4340

No.	企業名(団体名)	〒	所　在　地	TEL
36	八幡電気工事業(協)	805-0061	八幡東区西本町1-11-3　北鐵ビル2Ｆ	681-7572
37	(協)吉川グループ	805-0059	八幡東区尾倉2丁目1-2　吉川工業㈱内	671-8626
38	(協)安協会	806-0011	八幡西区紅梅3丁目1-21	631-3711
39	(協)折尾商連	807-0825	八幡西区折尾3丁目1-32	691-1462
40	(協)北九州トヨタグループ	806-0041	八幡西区皇后崎町14-6	642-2111
41	黒崎駅前新天街(協)	806-0021	八幡西区黒崎2丁目7-16	080-6402-2538
42	三ヶ森商店街(振)	807-0843	八幡西区三ヶ森3丁目10-18	612-2261
43	西部興産グループ事業(協)	806-0064	八幡西区割子川1丁目17-32	613-1115
44	萩原・青山商店街(協)	806-0059	八幡西区萩原1丁目7-10	621-5416
45	九州ツバメ石油(協)	804-0077	戸畑区牧山海岸4-48	871-1330
46	(協)くすりの九友会	804-0091	戸畑区三六町14-12	871-0661
47	清掃美化(協)	804-0021	戸畑区一枝3丁目6-12	883-1552
48	(協)テクノタウン戸畑	804-0077	戸畑区牧山海岸2-26	871-2738
49	天神商店街(振)	804-0094	戸畑区天神2丁目9-8	882-8488
50	戸畑中本町商店街(協)	804-0061	戸畑区中本町3-10　中本町ビル	881-5473
51	西日本砂、砂利採取販売(協)	804-0075	戸畑区北鳥旗町2-15　KSKビル	871-2701
52	戸畑新工業団地(協)	804-0077	戸畑区牧山海岸3-10	861-1170
53	北九州遠賀葬祭業(協)	808-0024	若松区浜町2丁目3-28　㈱光善社内	761-2559
54	北九州塗装(協)	808-0109	若松区南二島2丁目17-18	701-2300
55	北九洲包装函(協)	808-0021	若松区響町1丁目88-11　山本段ボール㈱内	751-0200
56	響工業団地(協)	808-0022	若松区大字安瀬1番地25	751-4561
57	明治町商店街(振)	808-0034	若松区本町2丁目9-4	761-5473
58	北九州西部青果(協)	809-0001	中間市大字垣生字東七反田1500	243-5177
59	第一物流センター(協)	811-4311	遠賀郡遠賀町大字老良365-1	293-3270
60	中間市管工事(協)	809-0034	中間市中間1丁目6-1	245-0077
61	中間市建設(協)	809-0034	中間市中間1丁目6-5	245-1787
62	築上西部液化ガス事業(協)	829-0313	福岡県築上郡築上町有安179番地	0930-56-0183

２号会員

No.	企業名(団体名)	〒	所　　在　　地	ＴＥＬ
1	福岡ひびき信用金庫	805-0059	八幡東区尾倉2丁目8番1号	661-2311
2	(株)オフィスソリュ―ションズ北九州	803-0831	小倉北区日明3丁目6-20	591-2711
3	(株)カンペックス	807-0821	八幡西区陣原1丁目15-15	643-6065
4	(有)フジプロダクション	802-0064	小倉北区片野1丁目13-1-202	922-3191
5	よしみ工産(株)	804-0094	戸畑区天神1丁目13-5	882-1661
6	北九州高齢者能力活用協議会	804-0067	戸畑区汐井町1-6　ウェルとばた8Ｆ	881-6699
7	(株)アクシス	807-0822	八幡西区瀬板1丁目16-1	603-8711
8	(株)せいぜん葬儀誠善社	803-0861	小倉北区篠崎１丁目6-2	571-9999
9	社会福祉法人　福岡コロニー	811-0119	粕屋郡新宮町緑ヶ浜１丁目11番1号	092-962-0764
10	北九州商工会議所	802-8522	小倉北区紺屋町13-1	541-0181
11	(公社)九州機械工業振興会	804-0003	戸畑区中原新町1-1	861-3001
12	福岡県機械金属工業連合会　北九州支部	803-0801	小倉北区古船場町1-35　商工貿易会館7Ｆ 北中連内	531-0127
13	北九州市商業総連合会	803-0801	小倉北区古船場町1-35　商工貿易会館7Ｆ 北中連内	531-0127
14	(株)総合システム	807-0804	八幡西区医生ヶ丘3-5	603-7174
15	西日本産業(株)	804-0041	戸畑区天籟寺1丁目6番17-1	883-1281
16	(株)メイケン九州	803-0826	小倉北区高峰町4-11	582-4588
17	明光運輸(株)	804-0094	戸畑区天神2丁目2-27	871-5690
18	(株)フジコー	804-0011	戸畑区中原西2丁目18-12	871-3724
19	(株)測　研	804-0013	戸畑区境川2丁目4-5	883-1511
20	(株)ケィ・ビー・エス	802-0014	小倉北区砂津1丁目2-13	522-0096
21	(株)大分銀行　小倉支店	802-0003	小倉北区米町1丁目1番21号	521-8336
22	(株)西日本シティ銀行北九州総本部	802-0006	小倉北区魚町3丁目5-5	511-0926
23	(株)井上産商	804-0092	戸畑区小芝3丁目8番22号	882-2881
24	(株)山本工作所	805-8514	八幡東区大字枝光1950番地の10	681-0378
25	清新産業(株)	805-0017	八幡東区山王１丁目16-8	661-4635
26	丸正鋼材(株)	808-0109	若松区南二島２丁目2-22	791-5133
27	(株)千　草	805-0061	八幡東区西本町1丁目1番1号	671-1131
28	九州電力(株)北九州支社	802-8521	小倉北区米町2丁目3番1号	531-1180
29	北九州エアターミナル(株)	800-0306	小倉南区空港北町6番	475-4195
30	(株)Ｃ＆Ｇシステムズ	806-0067	八幡西区引野1-5-15	642-4541
31	ＴＯＴＯ(株)	802-8601	小倉北区中島2丁目1番1号	951-2028
32	戸畑港運輸(株)	804-0071	戸畑区川代二丁目4番1号	871-1721
33	(株)ゼンリン	804-0003	戸畑区中原新町3-1	882-9050
34	(株)芳　賀	805-0019	八幡東区中央2丁目24番5	671-1316
35	竹原運送(株)	804-0066	戸畑区初音町13番32号	871-3228
36	(株)ギラヴァンツ北九州	802-0001	小倉北区浅野3-8-1　AIMビル2F	863-6777
37	(株)豊川設計事務所	803-0835	小倉北区井堀4-1-25	581-7082
38	(株)安川電機	806-0004	八幡西区黒崎城石2番1号	645-8801
39	(株)タカギ	802-8540	小倉南区石田南2丁目4-1	962-0941
40	西部ガス(株)北九州支社	803-8666	小倉北区愛宕1丁目5番10号	591-6600

残暑お見舞い申し上げます

一般社団法人 北九州中小企業団体連合会

会長 自見榮祐

副会長 池田幹友　　副会長 安心院武彦
〃 松本和朗　　〃 梯輝元
〃 富澤善和

〒802-0082　北九州市小倉北区古船場町1-35　北九州市立商工貿易会館７Ｆ
TEL(093)531-0127　FAX(093)531-0399　http://www.hokuchu.or.jp/

小倉北区京町二丁目七番十八号 ＩＳビル３Ｆ
電話 五二二―〇一四八
小倉魚町二番街協同組合
理事長 瀧口義昭

小倉北区紺屋町四番六号
電話 五三一―三二八八
ＦＡＸ 五三一―三二五五
北九州ビルメンテナンス協同組合
理事長 渡辺敏也

小倉北区魚町三丁目一番十五号
電話 五二一―六八〇一
ＦＡＸ 五二一―六八〇九
魚町商店街振興組合
代表理事 梯輝元

門司区新門司三丁目六七番地の六〇
電話 四八三―一一一一
ＦＡＸ 四八三―一一一二
新門司工業団地協同組合
代表理事 白石正浩

小倉南区蒲生一丁目一番二十六号ＬＰガス会館内
電話 九六二―六八〇三
ＦＡＸ 九六二―六八一〇
北九州エルピーガス事業協同組合
代表理事 高宮歳繼

小倉北区魚町一丁目二番五号
電話 五三一―六七八五
ＦＡＸ 五三一―六七八六
花いっぱい　ちゅうぎん通り
小倉中央銀座商店街協同組合
理事長 井上弘

小倉北区重住三丁目四番二十五号
㈱九州発条内
電話 九三一―〇四八四
ＦＡＸ 九三一―〇四八五
小倉機器工業協同組合
理事長 安心院武彦

小倉北区京町二丁目七番十八号 ＩＳビル３Ｆ
電話 五二二―〇一四八
小倉駅前商店街協同組合
理事長 杉岡密雄

残暑お見舞い申し上げます

北九州塗装協同組合

理事長　志水雅弘

他　組合員一同

〒808-0109　北九州市若松区南二島二丁目17番18号
電話 093-701-2300
FAX 093-791-3997
［URL］ http://www.kita-pc.com
E-mail:k-toso-k@circus.ocn.ne.jp
E-mail:ccg000242686@kaw.bbiq.jp

北九州市防水工事業協同組合

理事長　川田　至

〒802-0082
北九州市小倉北区古船場町4-17　近藤ビル２F
TEL（093）531-4607　FAX（093）531-4609
E-mail:kitakiyu.bou@train.ocn.ne.jp

八幡東区西本町一丁目十一番三号
電話　六八一―七五七二
FAX　六八一―五一二〇
八幡電気工事業協同組合
理事長　樋口和宏

小倉南区大字石原町一七五番地
電話　四五一―〇一五〇
FAX　四五一―〇一五二
小倉鉄工団地協同組合
代表理事　鍋屋秀一

小倉南区新曽根八番三十九号
電話　四七一―七一五九
FAX　四七一―七一七一
北九州工業団地協同組合
代表理事　松本和朗

小倉南区新曽根三番七号
電話・FAX　四七三―四〇一〇
東小倉工業団地協同組合
代表理事　山岡義昭

戸畑区牧山海岸二番二十六号
電話　八七一―二七三八
FAX　八七一―二七三九
協同組合テクノタウン戸畑
理事長　白石春利

戸畑区三六町十四番十二号
電話　八七一―〇六六一
協同組合くすりの九友会
理事長　芳野直人

戸畑区牧山海岸三番十号
電話　八六一―一一七〇
FAX　八七一―五一一六
戸畑新工業団地協同組合
代表理事　西竹浩一

八幡西区萩原一丁目七番十号
電話　六二一―五四一六
萩原・青山商店街協同組合
理事長　岩男平八郎

残暑お見舞い申し上げます

築上郡築上町大字有安一七九番地
電　話　〇九三〇―五六―〇一八三
ＦＡＸ　〇九三〇―五六―五五一三

築上西部液化ガス事業協同組合

理事長　北川靖雄

中間市中間一丁目六番五号
電　話　二四五―一七八七

中間市建設協同組合

理事長　福山征也

外組合員一同

中間市大字垣生字東七反田一五〇〇
電　話　二四三―五一七七
ＦＡＸ　二四三―五一七八

北九州西部青果協同組合

理事長　花田一美

戸畑区一枝三丁目六番一二号
電　話　八八三―一五五二
ＦＡＸ　八七一―〇二三三

清掃美化協同組合

代表理事　橋本耕治

株式会社
ケィ・ビー・エス

代表取締役　安部高子

〒802-0014
北九州市小倉北区砂津１丁目２番13号
ＴＥＬ 093-522-0096
ＦＡＸ 093-551-2342

清新産業株式会社

代表取締役　吉森恵一

〒805-0017
北九州市八幡東区山王１－16－８
ＴＥＬ 093-661-4635
ＦＡＸ 093-661-3399

西日本産業株式会社

代表取締役　麻生重樹

〒804-0041
北九州市戸畑区天籟寺1-6-17-1号
ＴＥＬ 093-883-1281
ＦＡＸ 093-881-1696

残暑お見舞い申し上げます

幸せは、駅の上に。

◆ご宴会　◆お食事
◆ご婚礼　◆ご宿泊

STATION HOTEL KOKURA ステーションホテル小倉

〒802-0001 北九州市小倉北区浅野1-1-1　TEL 093-541-7111(代)

心に残るウエディングは
私たちにおまかせください

はじめてのご来館で
「ペアディナー券」または「ペア宿泊券」をプレゼント！
（式場未定のカップル限定・予約制）

リーガロイヤルホテル小倉
ウエディングに関するお問い合わせは
☎093-531-3387（ブライダルサロン）
【平日 12:00～19:00／土日祝日 10:00～19:00／火曜日定休】

Since 1944
次の100年へ

千草ホテル
Chigusa Hotel
www.chigusa.co.jp
八幡東区西本町1丁目1-1 TEL.093-671-1131

新しい空、　新しい私。

北九州空港
KITAKYUSHU AIRPORT

早朝から深夜まで　便数充実
東京（羽田）線 1日16往復　名古屋（小牧）線 1日2往復運航中!

北九州エアターミナル株式会社
〒800-0306 北九州市小倉南区空港北町6番
Tel.093-475-4195　Fax.093-475-1304
http:www.kitakyu-air.jp/

自動車総合共済（MAP）

親身な事故対応！
多くの割引制度！

手頃な掛金！！

経費削減の
お手伝いします！

福岡県火災共済協同組合
福岡市博多区吉塚本町9－15
福岡県中小企業振興センター8階
TEL:092-622-8071
FAX:092-622-8838

残暑お見舞い申し上げます

一般社団法人 福岡県機械金属工業連合会

会　長 松本　和朗　副会長 鐘川邦次朗
副会長 自見　榮祐　〃　才所　稔
〃　安永　充孝　常務理事 福島　望
他 役員一同

〒 812-0046
福岡市博多区吉塚本町 9 番 15 号
福岡県中小企業振興センタービル 11F 115 号室
電話 092-612-5155　FAX 092-612-5178
E-mail : info@fukukiren-monodzukuri.jp
URL : http://www.fukukiren-monodzukuri.jp

福岡県機械金属工業連合会北九州支部

支部長 自　見　榮　祐

〒802-0082　北九州市小倉北区古船場町 1 番35号
市立商工貿易会館 7 階北中連内
電　話　093-531-0127
ＦＡＸ　093-531-0399

当振興会は教育研修・材料試験・機械加工の
３事業で地域中小企業等を支援しております。

公益社団法人 九州機械工業振興会

教育研修
クレーン運転士（国家資格）、玉掛け・床上技能等
非破壊検査技術資格、研修室の開放利用

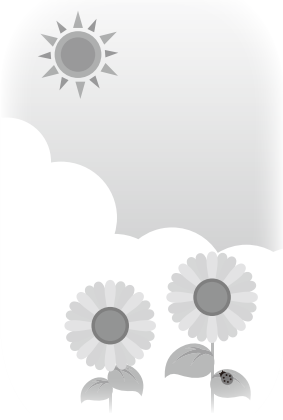
材料試験
各種鉄鋼、建設材料及びプラスチック等材料試験

機械加工
大型且つ高精度な機器による加工、三次元測定等

〒804－0003
北九州市戸畑区中原新町1番1号（北九州テクノパーク内）
TEL 093－861－3001　http：//www.kyukishin.or.jp/
FAX 093－861－3007　e-mail：kksinfo@kyukishin.or.jp

事務所・工場の清掃・軽作業も行っています。
TEL ９２２－４８０１
詳細は、お問い合わせください。
北九州市小倉北区片野新町 1-1-6
http://www.kitakyusilver.jp/

小倉北区紺屋町十二番四号
三井生命北九州小倉ビル四階
電　話　五三一―〇一八一
北九州地区商店街連合会
会　長　宮　﨑　敏　久



残暑お見舞い申し上げます

北九州市商業総連合会

会　長　宮　﨑　敏　久

副会長　名　田　榮三郎（門　司）
〃　甲　山　博　美（小倉北）
〃　田　中　孝　文（小倉南）
〃　澤　村　弘　義（八　幡）
〃　安　部　研　一（若　松）

〒802-0082　小倉北区古船場町1-35 北九州市立商工貿易会館内
TEL 093-531-0127　FAX 093-531-0399

北九州国際会議場
Kitakyushu International Conference Center

海が見える眺望の良いお部屋で会議はいかがですか、
セミナーや面接、趣味の会合など多目的にご利用ください。

■貸会議室のご案内

席数	36～108席　※3人掛けの場合
料金	4,800円～17,300円　※9～12時ご利用の場合
時間	9～22時　※午前・午後・夜間の区分があります

○一部分割利用できるお部屋あり、備品も豊富に取り揃えております。

お問合せ　公益財団法人 西日本産業貿易コンベンション協会
Tel.093-541-5931 Fax.093-541-5928 http://convention-a.jp

West Japan Industry and Trade Convention Association

JR小倉駅から動く歩道を使って徒歩7分

みなさまの明日を
バックアップします。

福岡県信用保証協会　北九州支所

〒802-0082　北九州市小倉北区古船場町１番35号
北九州市立商工貿易会館
電　話　093-551-2631
ＦＡＸ　093-522-4754
ホームページ　http://www.fukuoka-cgc.or.jp/

FUKUOKA GUARANTEE

残暑お見舞い申し上げます

年長者の里 小倉 三萩野
TEL 932-0211

社会福祉法人 ELDERS
年長者の里
理事長 芳賀（はが） 晟壽（あきとし）
〒805-0048 北九州市八幡東区大蔵 3 丁目 2-1 TEL093-652-3939
ホームページ URL：http://www.nenchousha.com

北九州ファッション産業開発協同組合
理事長 池浦 正勝
Chief Director MASAKATSU IKEURA

ニューロビングループは
「より確かなものを目指す。」
ファッションと文化のワイナリー…。
株式会社 ニューロビングループ
NEWROBIN GROUP
TEL(093)-511-1800 FAX(093)-551-8394
URL http://www.msreiko.co.jp/

NRCC ホール
NRCC ホール（第１回北九州建築文化省 受賞）貸しホール申し込みは上記へ
Kyushu/〒802-0004 北九州市小倉北区鍛冶町 2-2-11NRCC
2-11,2-CHOME,KAJIMACHI,KOKURAKITA-KU KITAKYUSHU-SHI,FUKUOKA,JAPAN

残暑お見舞い申し上げます

商工中金は、国とともに、中小企業をサポートする公的金融機関です。

特長その1 長期的な視点で安定したお取引

特長その2 中小企業の経営課題に対応する総合的な支援

特長その3 全国と海外のネットワークでビジネスをサポート

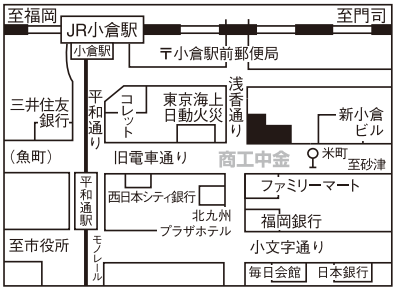
特長その4 協調と連携で地域経済の活性化の力に

商工中金

おかげさまで80周年 80th

北九州支店 093(533)9567

〒802-0003 北九州市小倉北区米町2-1-2



個人のお客さま向けの定期預金です。

高めの金利設定(当金庫内比較)

固定金利の半年複利(元本保証)

1年、2年、3年から期間が選べる

＼ 安心、確実、お得に増やす ／

定期預金 マイハーベスト

社内の「人材育成」でお悩みでは？

Q 社員をスキルアップをさせたいが人材育成の仕組みがない！
Q 業務に役立つ体系的なスキルや最新情報を取得したい！
Q 業績アップのきっかけ欲しい！
Q 異業種の方々と交流し、人的ネットワークを構築したい！

そんな時こそ「中小企業大学校直方校」を活用ください！

中小企業大学校直方校では、地域と中小企業の活力を生み出す“人づくり”をサポートする実践的な研修コースを提供しています。

★豊富な研修コース　★実務経験豊富な講師陣
★仕事に直結する実践的内容　★公的助成制度が利用可能

《申込み、お問い合わせは》

中小企業大学校 直方校

〒822-0005　福岡県直方市永満寺1463-2
TEL 0949-28-1144　FAX 0949-28-4385
URL http://www.smrj.go.jp/inst/nogata/
※研修コースの詳しい内容は直方校ホームページをご覧ください。

残暑お見舞い申し上げます

福岡県中小企業団体中央会

会長	桑野　龍一	理事	大里　博之
副会長	自見　榮祐	〃	藤　成徳
〃	楠下　広師	〃	関山　豊光
〃	寺嶋　貞夫	〃	才田　善之
〃	花元　英彰	〃	髙田　市郎
〃	坂口　一	〃	大石　浩人
専務理事	才所　稔	〃	安心院武彦
理事	萩野　順司	〃	松本　和朗
〃	深田　康氏	〃	村山　克彦
〃	岸　幹夫	〃	梯　輝元
〃	山田登三雄	〃	福山　征也
〃	内山　邦彦	〃	大水　健二
〃	米倉　明	〃	本村　英昭
〃	丸山　道和	〃	井上　康憲
〃	武内　照臣	〃	高場　保信
〃	竹ヶ原政徳	〃	重松　和馬
〃	斉藤　通直	〃	井上　善弘
〃	近藤ヨウ子	〃	吉田　領一
〃	坂本　義治	〃	田中　松史
〃	早水　忠	〃	内田　一良
〃	辻野　里行	〃	松田　洋一
〃	忍田　勉	〃	中寺　利和
〃	杉岡　勇	監事	柴田　守一
〃	松岡　光好	〃	久保田義秋
〃	田平　保男	〃	山田　英紀
〃	穂坂　博史	〃	江頭　啓介
〃	八頭司正典	〃	髙橋　由紀
〃	足立　憲弘		
〃	武吉　國明	外	事務局職員一同

響工業団地協同組合

代表理事　自　見　榮　祐

〒808-0022　北九州市若松区大字安瀬１番地25

電　話　093-751-4561

ＦＡＸ　093-751-4565

28年度　北中連役員名簿

平成28年6月27日

役職名	氏　名	組　合　名
会　長	自　見　榮　祐	響工業団地（協）
副会長	池　田　幹　友	北九州塗装（協）
〃	安心院　武　彦	小倉機器工業（協）
〃	松　本　和　朗	北九州工業団地（協）
〃	梯　　輝　元	魚町商店街（振）
〃	富　澤　善　和	新日本設備工業（協）
常任理事	岩　男　平八郎	萩原・青山商店街（協）
〃	村　山　克　彦	小倉鉄工団地（協）
〃	福　山　征　也	中間市建設（協）
〃	宮　﨑　敏　久	戸畑中本町商店街（協）
〃	樋　口　和　宏	八幡電気工事業（協）
理　事	原　田　健　次	北九州遠賀葬祭業（協）
〃	白　石　春　利	（協）テクノタウン戸畑
〃	岡　住　　奏	（協）安協会
〃	川　田　　至	北九州市防水工事業（協）
〃	髙　木　壽　則	天神商店街（振）
〃	竹　原　健　次	戸畑貨物センター（協）
〃	井　澤　元　博	魚町一丁目商店街（振）
〃	西　竹　浩　一	戸畑新工業団地（協）
〃	井　上　和　秀	（株）井上産商
監　事	杉　岡　密　雄	小倉駅前商店街（協）
〃	山　岡　義　昭	東小倉工業団地（協）
〃	井　上　　弘	小倉中央銀座商店街（協）

会員加入のご案内

本連合会では、時代や経済の変化とともに会員規定を見直し、従来の正会員（協同組合等）を「１号会員」とし、賛助会員のうち法人や法人を構成員とする団体を「２号会員」として、本連合会の運営に参画いただき、幅広い意見等を取入れ組織の活性化と拡大を図っています。

つきましては、本連合会の概要と趣旨をご理解のうえ、積極的にご加入いただきますようご案内申し上げます。

記

１　加　入　方　法　下記申込書にご記入のうえ、切り離してご投函ください

２　会　　費　「１号会員」　出資金による差等割

「２号会員」及び「賛助会員」　年額　10,000円

※ご加入後に会費の請求をさせていただきます。

３　事業の利用料　（１）会が主催する講演会、講習会、研究会等は無料

但し、懇親会等は実費を負担願います。

（２）FAX通信及びホームページ利用は事前に事務局へご相談ください。

郵便はがき

〒802-8790

（受取人）

北九州市小倉北区古船場町一一三五

市立商工貿易会館　七階

一般社団法人 北九州中小企業団体連合会 行

（☎五三一一〇一一七）

料金受取人払郵便

北九州中央局
承認
4897

差出有効期間
平成29年12月
31日まで
★切手不要

一般社団法人　北九州中小企業団体連合会　概要

1　沿　　革

昭和29年９月21日　任意団体北九州中小企業団体連合会として発足
昭和43年12月５日　北九州中小企業協同組合連合会として法人化
昭和50年８月22日　社団法人北九州中小企業団体連合会に組織変更
平成25年４月１日　一般社団法人北九州中小企業団体連合会に組織変更

2　事　　業

主に、講演会、シンポジウムの開催や会報の発行及び国、県、市などの中小企業施策や研修会、講習会等をFAXにより情報提供を行なっています。

また、工業部会、商業部会、建設関連業部会、サービス業その他業種部会の４部会及び金融税制委員会、情報委員会の２委員会を設置しており、各業界や業種の状況を把握し、県や市に対する意見や要望を集約して、毎年、建議・陳情を行なっています。

3　会員資格

「１号会員」北九州市、行橋市、豊前市、中間市、京都郡、築上郡、及び遠賀郡に事務所を有する中小企業等協同組合、商店街振興組合、商工組合及び協業組合
「２号会員」本法人の目的に賛同し、その事業に協力しようとする法人並びにこれらの者を構成員とする団体
「賛助会員」本法人の目的に賛同し、その事業に協力しようとする個人

平成　　年　　月　　日

一般社団法人　北九州中小企業団体連合会
会長自見榮祐殿

住　　所
企業(団体)名
代表者名　　㊞

会員加入申込書

1　業務内容
2　資本金（出資金／総額）　　万円
3　従業員数　　男性　　名、女性　　名、合計　　名
4　実務担当者名
5　連絡先　　TEL
　　FAX
6　郵便番号

残暑お見舞い申し上げます

http://www.fukuoka-colony.net

印刷全般・さをり織り・製麺(冷凍うどん)

ポスター　チラシ　パンフレット　リーフレット　カタログ
ダイレクトメール　自費出版　広報誌　機関誌　書籍　文集
詩歌集　各種マニュアル　会議資料　帳簿　封筒　　etc.

Fukuoka Colony　社会福祉法人　福岡コロニー
コロニー印刷

本部・工場｜〒811-0119　福岡県糟屋郡新宮町緑ケ浜一丁目11番1号
TEL.(092)962-0764　FAX.(092)962-0768

南福岡営業所｜〒816-0934 大野城市曙町二丁目4-18
(福岡県障害者就労支援ホーム あけぼの園)
TEL.(092)501-7405　FAX.(092)501-7425

博多営業所｜〒812-0046 福岡市博多区吉塚本町9番15号
中小企業振興センタービル1階
TEL.(092)611-2341　FAX.(092)501-7425

古賀営業所｜〒811-3115 古賀市久保1343-3
TEL.(092)944-4422　FAX.(092)944-4071

なのみの里｜〒811-3115 古賀市久保1343-3
TEL.(092)944-4308　FAX.(092)944-4309

なのみ工芸｜TEL.(092)944-4419　FAX.(092)944-4071

・障害者支援施設　福岡コロニー
・障害福祉サービス事業所　わーくはうすコロニー
・障害福祉サービス事業所　福岡福祉工場
・障害者支援施設　福岡県障害者就労支援ホーム　あけぼの園
・障害福祉サービス事業所　なのみ工芸
・障害者支援施設　なのみの里
・古賀市障害者生活支援センター　咲
・障害者就業・生活支援センター　ちどり
・共同生活援助事業所　グループホームかづる
・相談支援事業所　福岡コロニー

中小企業団体の歌

高原泰助　作詞
飯田信夫　作曲

一
国の礎(いしづえ)　中小企業
精神(こころ)は一つ　団結の
固き盟(ちかい)に　結ばれて
希望に燃(も)ゆる　この組織
ああ組合の　大使命

二
ともに手をとり　足並揃え
励みは楽し　団結の
強き力に　護(まも)られて
荊棘(いばら)の道を　切り開く
ああ組合の　大事業

三
相互扶助こそ　われらの誇り
やがては築く　団結の
高き功(いさお)に　輝きて
栄える店に　工場に
ああ組合の　大理想

中小企業の団結と地域の活性化を目指す

北中連だより　平成28年8月31日発行　2016年夏季号　通巻124号

発行人　自見榮祐
編集人　池田昭信
発行所　一般社団法人　北九州中小企業団体連合会
Kitakyushu Small & Medium Sized Businesses Organization
〒802-0082　北九州市小倉北区古船場町1-35
北九州市立商工貿易会館7階
Tel.093(531)0127 Fax.093(531)0399
http://www.hokuchu.or.jp/
印刷所　社会福祉法人　福岡コロニー

四宮　佑次　「風に吹かれて#02」